

# 岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

## 第1部 アパレル産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 平成28年4月  
(2) 調査依頼企業数 60社  
(3) 調査対象期間 平成28年 1月～3月  
(4) 回答状況 有効回答数 55社  
有効回答率 91.7%

#### 《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	22	20	90.9%
婦人子供服	34	31	91.2%
ニット雑貨	4	4	100.0%
合計	60	55	91.7%

### (5) 調査事項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ 操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- オ 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
  - (ア) 売上の減少
  - (イ) 経費の増加
  - (ウ) 製品安
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

## 2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「商品在庫」DI及び海外生産DIを除き全ての項目で改善を示した。

DIの前回比較で「商品在庫」DIは1.0ポイント悪化したが、「仕入価格」DIで23.5ポイント、「売上高」DIで20.1ポイントの改善を示した。

「商品在庫」DIをメンズ部門と婦人子供服部門で比較してみると、前者は18.3ポイント改善に対し、後者は13.4ポイント悪化と対照的な結果となった。

また、売上高DIは改善したが、経営上の問題点としては、「売上の減少」、「製品安」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「営業努力の結果売上増加につながった」（メンズ）、「就活が3カ月前倒しになり、リクルート関連の出荷が増加した」（メンズ）、「販売不振に伴い販売価格の低下を招き悪循環となっている」（婦人子供服）、「取引先（販売先）の廃業が続いている。販売価格も低下している」（婦人子供服）等の意見が聞かれた。

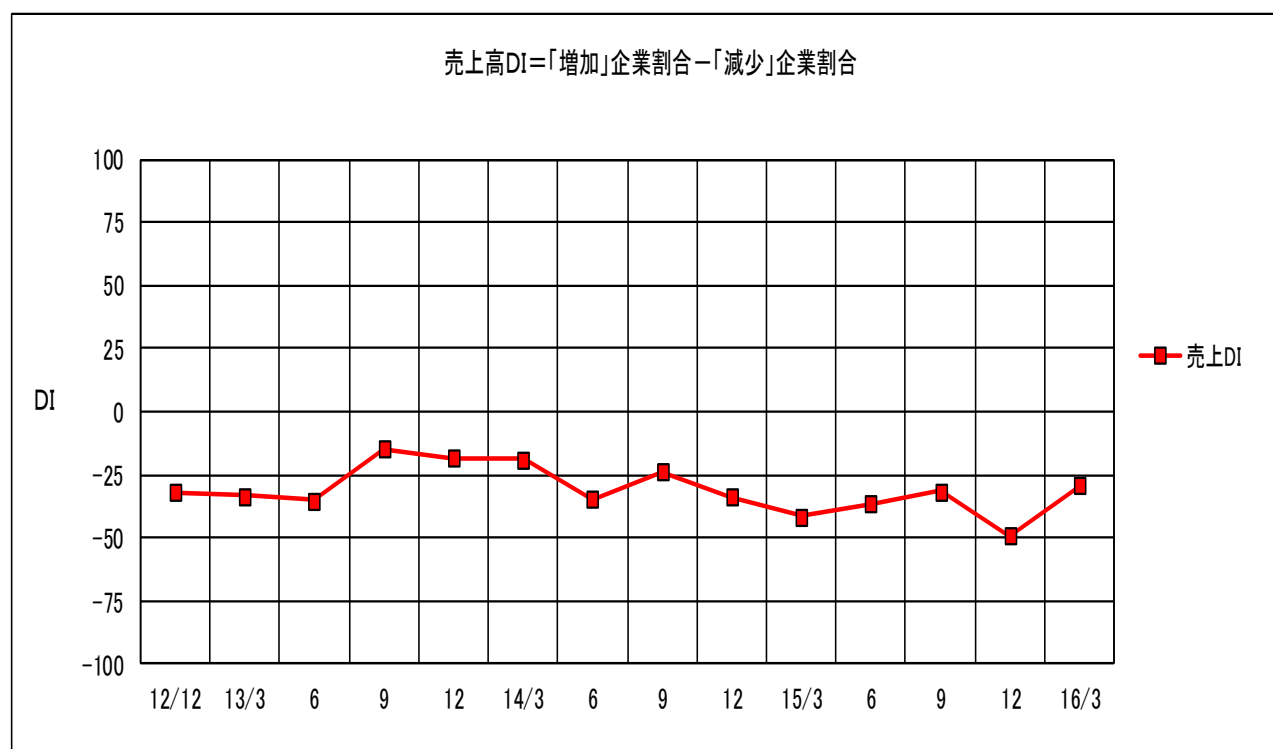
## 3. アパレル産業景気動向調査結果

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、16.4%と前回の14.0%から2.4ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、45.5%と前回の63.2%から17.7ポイントの減少となった。

DI値は、20.1ポイント改善して▲29.1となった。



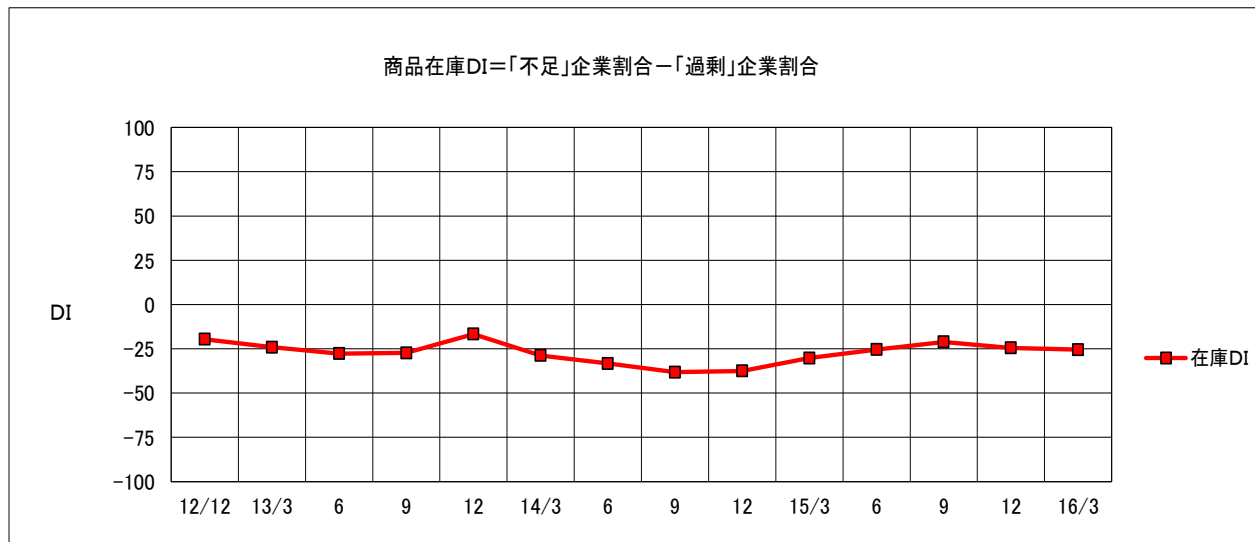
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
売上DI	▲32.1	▲33.3	▲35.1	▲14.6	▲18.5	▲18.8	▲34.6	▲23.7	▲33.9	▲41.5	▲36.4	▲31.6	▲49.2	▲29.1

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、3.6%と前回の8.8%から5.2ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、29.1%と前回の33.3%から4.2ポイントの減少となった。

DI値は、1.0ポイント悪化して▲25.5となった。



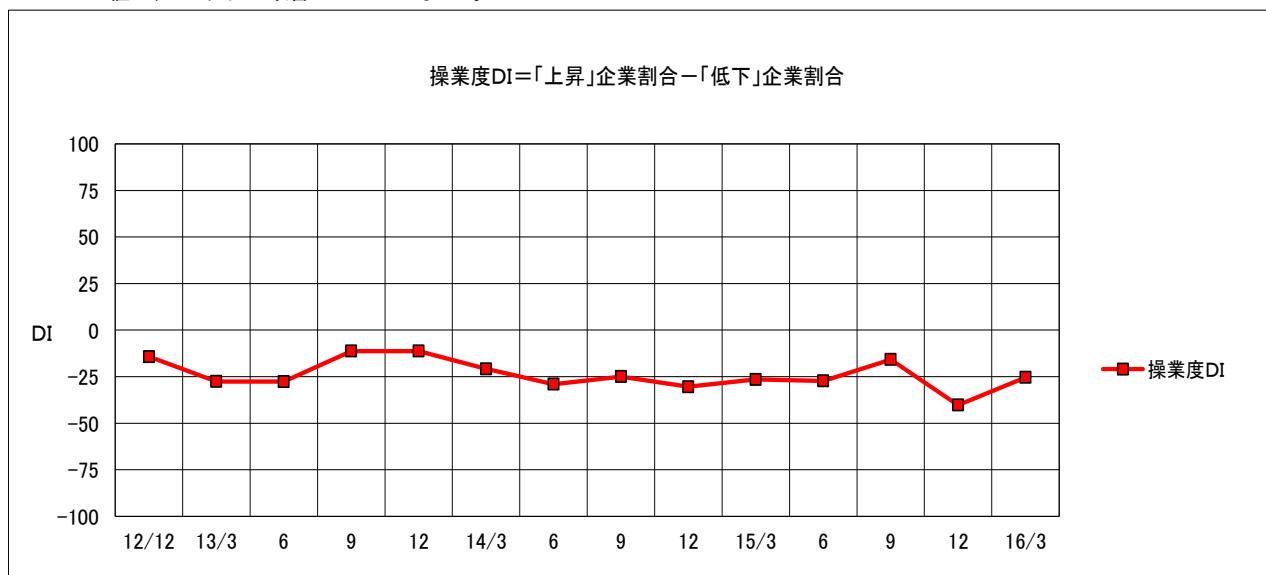
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
在庫DI	▲19.6	▲24.1	▲27.7	▲27.3	▲16.7	▲28.8	▲33.3	▲38.2	▲37.5	▲30.2	▲25.4	▲21.1	▲24.5	▲25.5

## 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、5.5%と前回の1.8%から3.7ポイントの増加となった。

一方「低下した」とする企業は、30.9%と前回の42.1%から11.2ポイントの減少となった。

DI値は、14.9ポイント改善して▲25.4となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
操業度DI	▲14.3	▲27.6	▲27.7	▲11.3	▲11.3	▲20.8	▲29.1	▲25.0	▲30.4	▲26.5	▲27.3	▲15.8	▲40.3	▲25.4

## 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、10.9%と前回の8.8%から2.1ポイントの増加となった。

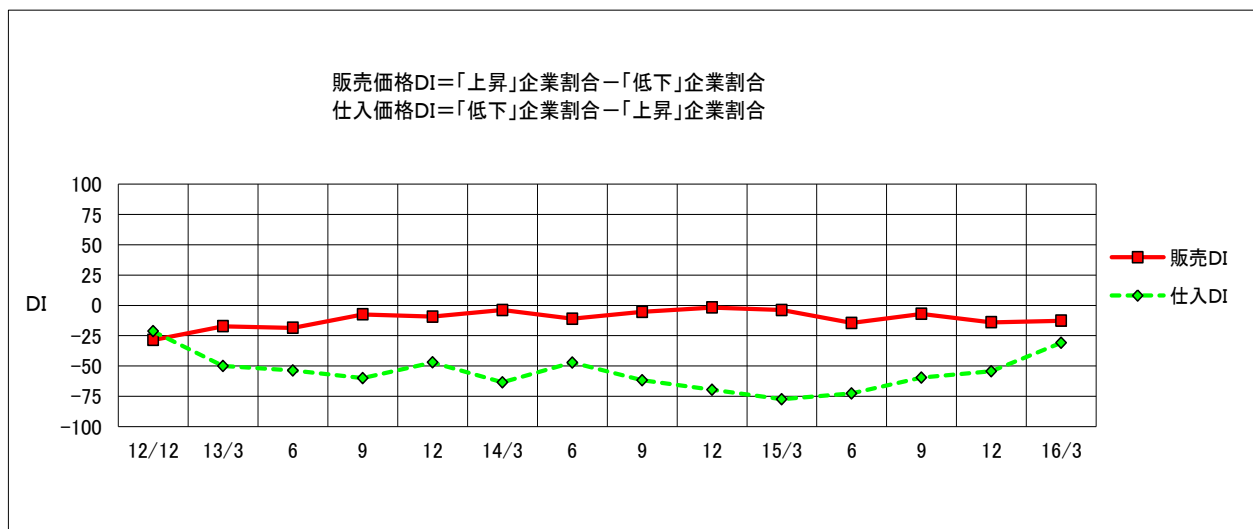
一方「低下した」とする企業は、23.6%と前回の22.8%から0.8ポイントの増加となった。

DI値は、1.3ポイント改善して▲12.7となった。

今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、1.8%と前回の0.0%から1.8ポイントの増加となった。

一方「上昇した」とする企業は、32.7%と前回の54.4%から21.7ポイントの減少となった。

DI値は、23.5ポイント改善して▲30.9となった。



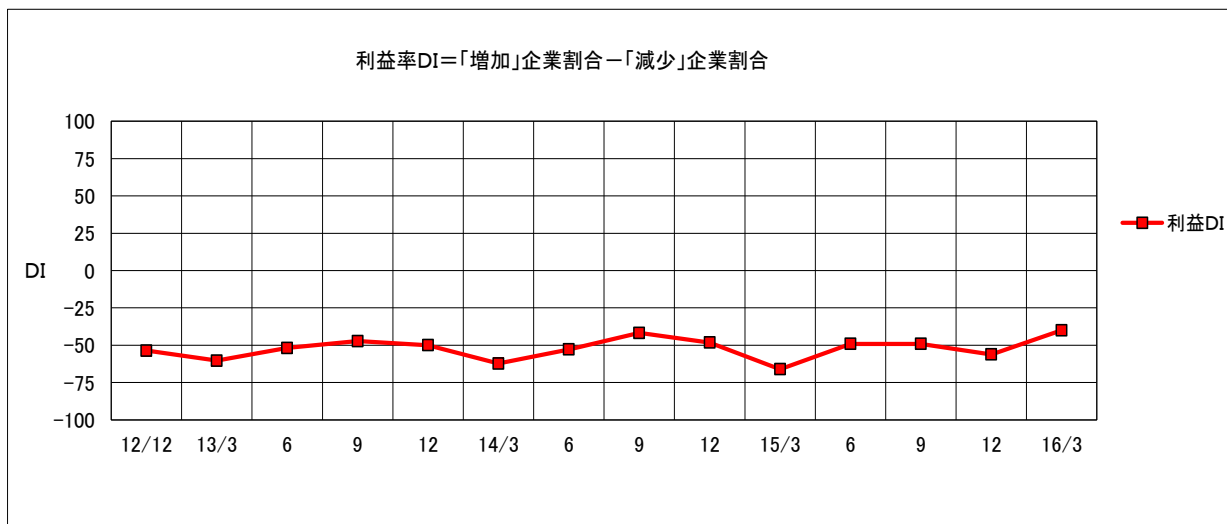
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
販売DI	▲28.6	▲17.2	▲18.5	▲7.4	▲9.3	▲3.8	▲11.0	▲5.4	▲1.8	▲3.8	▲14.5	▲7.0	▲14.0	▲12.7
仕入DI	▲21.4	▲50.0	▲53.7	▲60.0	▲47.1	▲63.5	▲47.2	▲61.8	▲69.6	▲77.4	▲72.7	▲59.6	▲54.4	▲30.9

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、5.5%と前回の7.0%から1.5ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、45.5%と前回の63.2%から17.7ポイントの減少となった。

DI値は、16.2ポイント改善して▲40.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
利益DI	▲53.6	▲60.3	▲51.8	▲47.2	▲50.0	▲62.3	▲52.8	▲41.8	▲48.2	▲66.1	▲49.1	▲49.1	▲56.2	▲40.0

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、16.4%と前回の14.0%から2.4ポイントの増加となった。

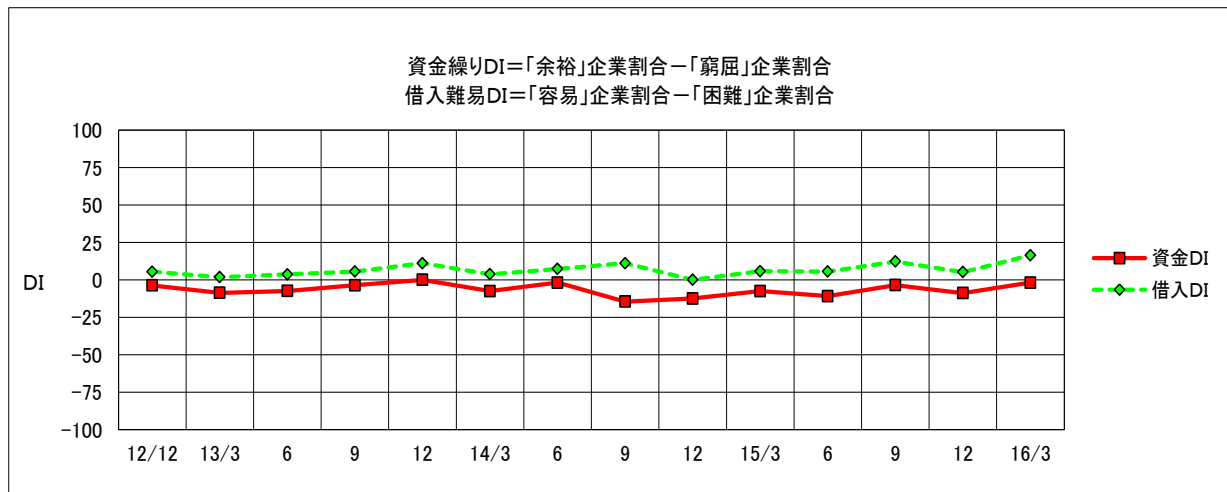
一方「窮屈」とする企業は、18.2%と前回の22.8%から4.6ポイントの減少となった。

DI値は、7.0ポイント改善して▲1.8となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、29.1%と前回の17.5%から11.6ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、12.7%と前回の12.3%から0.4ポイントの増加となった。

DI値は、11.2ポイント改善して16.4となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
資金DI	▲3.7	▲8.7	▲7.4	▲3.6	0.0	▲7.5	▲1.8	▲14.5	▲12.5	▲7.5	▲10.9	▲3.5	▲8.8	▲1.8
借入DI	5.4	1.8	3.7	5.5	11.1	3.8	7.3	11.1	0.0	5.8	5.5	12.3	5.2	16.4

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.6%と前回の5.3%から1.7ポイントの減少となった。

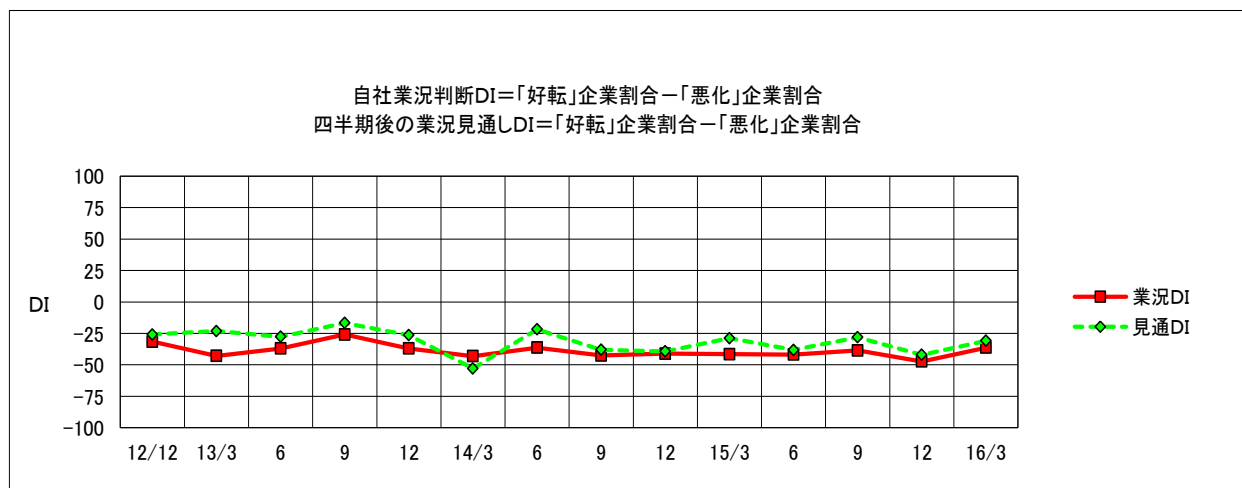
一方「悪化」とする企業は、40.0%と前回の52.6%から12.6ポイントの減少となった。

DI値は、10.9ポイント改善して▲36.4となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、5.5%と前回の8.8%から3.3ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、36.4%と前回の50.9%から14.5ポイントの減少となった。

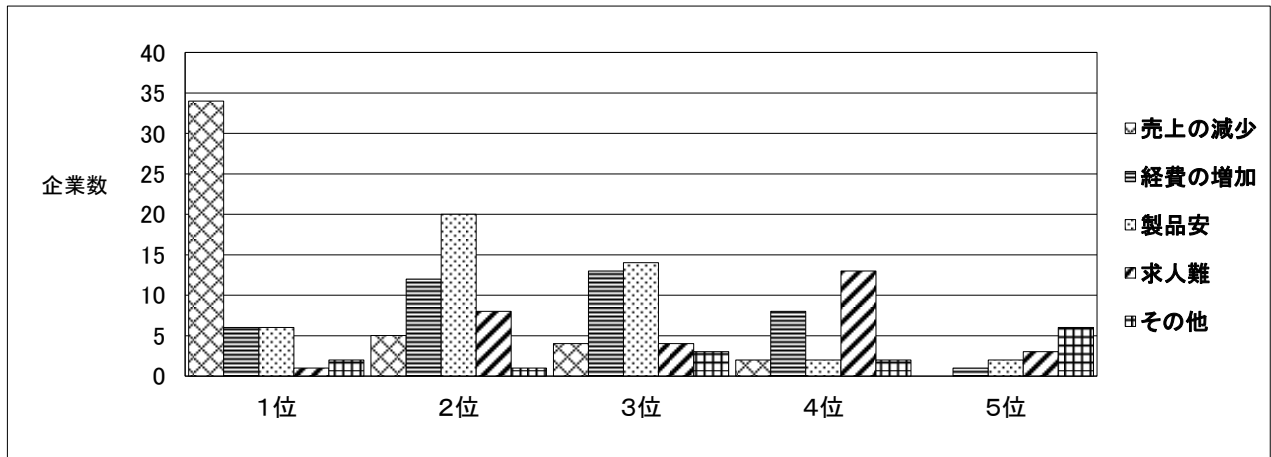
DI値は、11.2ポイント改善して▲30.9となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
業況DI	▲31.6	▲42.9	▲37.0	▲25.9	▲37.0	▲43.1	▲36.4	▲42.6	▲41.1	▲41.5	▲41.8	▲38.6	▲47.3	▲36.4
見通DI	▲25.9	▲23.2	▲27.7	▲16.7	▲26.4	▲52.9	▲21.8	▲38.0	▲39.3	▲28.9	▲38.1	▲28.1	▲42.1	▲30.9

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



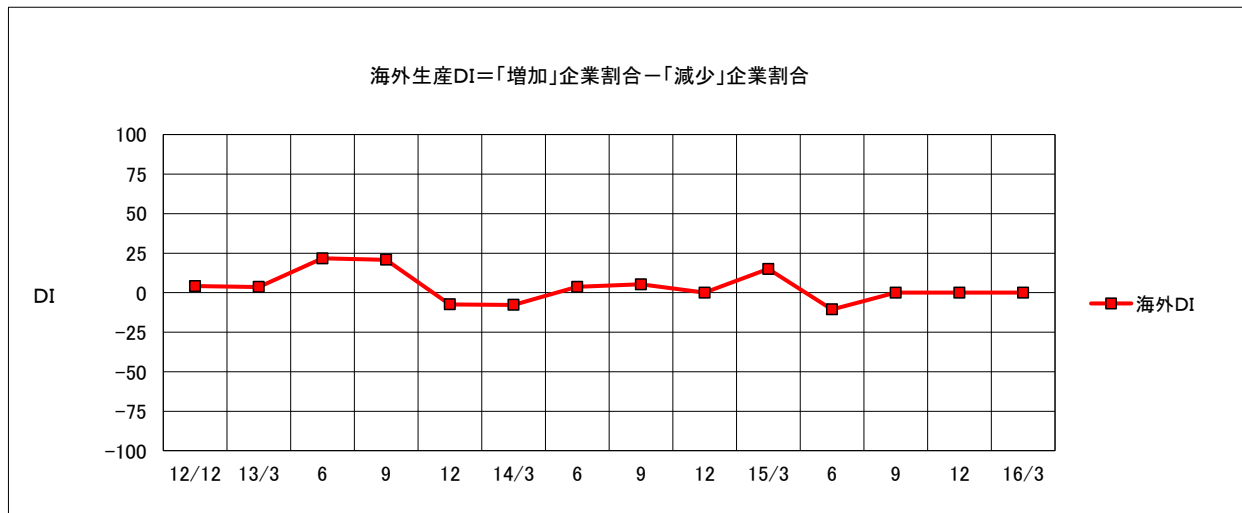
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	34	5	4	2	0
経費の増加	6	12	13	8	1
製品安	6	20	14	2	2
求人難	1	8	4	13	3
その他	2	1	3	2	6

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、13.0%と前回の 12.5%から 0.5ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、13.0%と前回の 12.5%から 0.5ポイントの増加となった。

DI値は、前回と同じ0.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
海外DI	4.2	3.6	21.7	20.8	▲7.4	▲7.7	3.7	5.3	0.0	15.0	▲10.6	0.0	0.0	0.0

## 4. 業界別調査結果

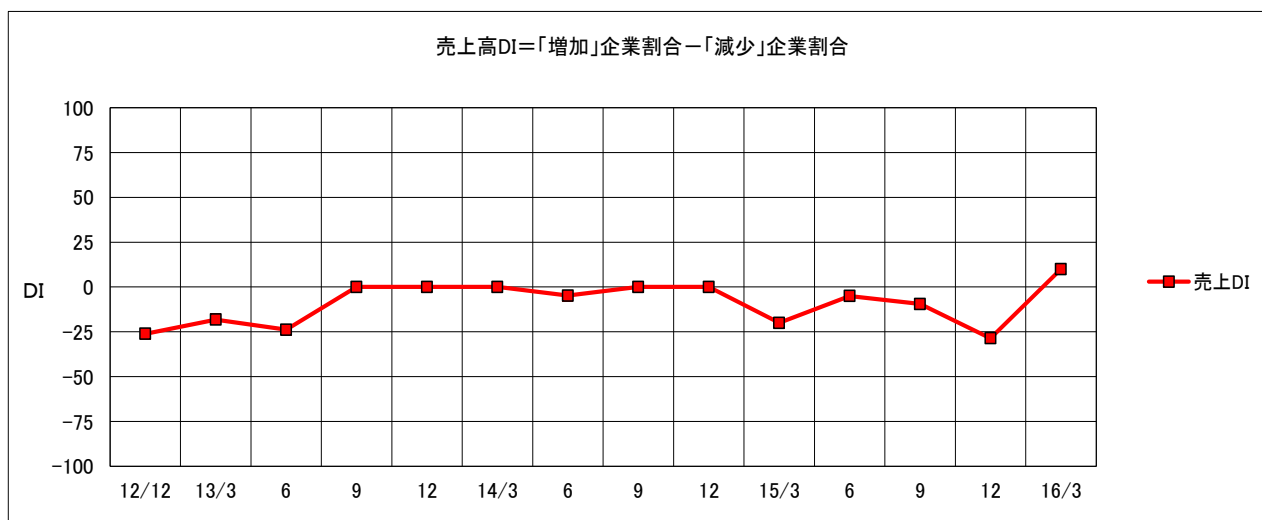
(メンズファッション)

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、35.0%と前回の 23.8%から 11.2ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回の 52.4%から 27.4ポイントの減少となった。

DI値は、38.6ポイント改善して10.0となった。



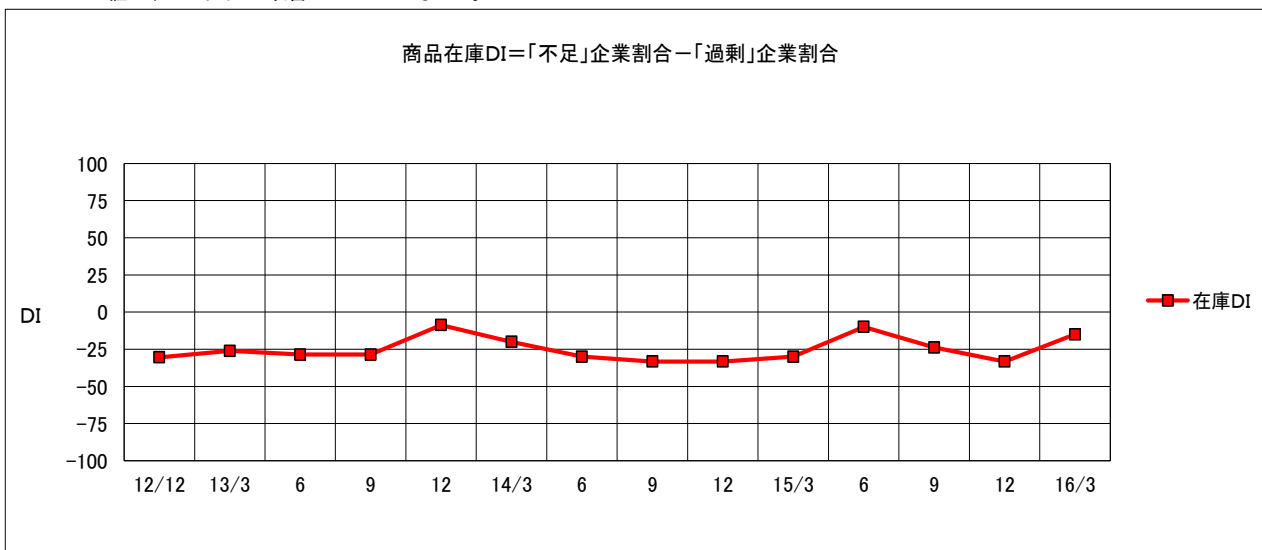
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
売上DI	▲ 26.1	▲ 18.2	▲ 23.8	0.0	0.0	0.0	▲ 4.8	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 5.0	▲ 9.5	▲ 28.6	10.0

### 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「過剰」とする企業は、15.0%と前回の 33.3%から 18.3ポイントの減少となった。

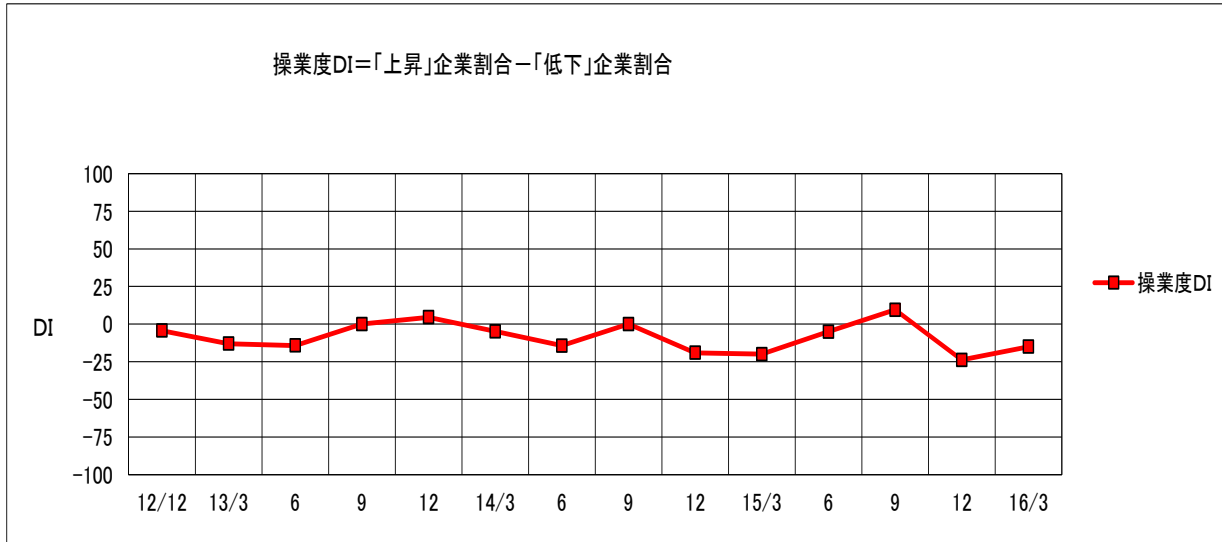
DI値は、18.3ポイント改善して▲15.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
在庫DI	▲ 30.4	▲ 26.1	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 8.7	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 10.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 15.0

### 3 操業度の動向

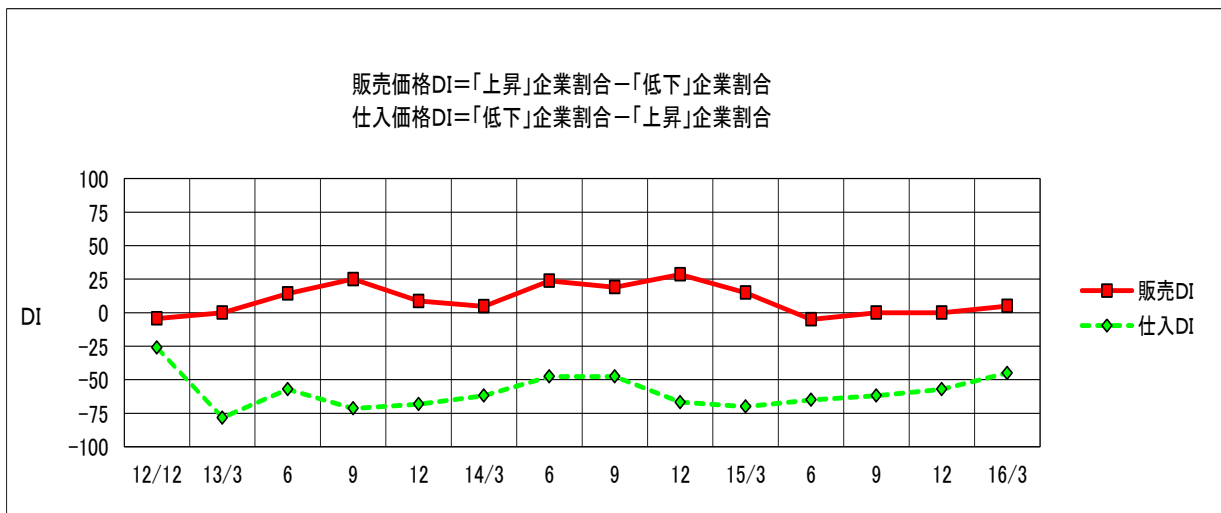
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、5.0%と前回の4.8%から0.2ポイントの増加となった。  
 一方「低下した」とする企業は、20.0%と前回の28.6%から8.6ポイントの減少となった。  
 DI値は、8.8ポイント改善して▲15.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
操業度DI	▲4.3	▲13.0	▲14.2	0.0	4.6	▲4.8	▲14.3	0.0	▲19.1	▲20.0	▲5.0	9.5	▲23.8	▲15.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、15.0%と前回の14.3%から0.7ポイントの増加となった。  
 一方「低下した」とする企業は、10.0%と前回の14.3%から4.3ポイントの減少となった。  
 DI値は、5.0ポイント改善して5.0となった。  
 今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は0.0%と前回と同じであった。  
 一方「上昇した」とする企業は、45.0%と前回の57.1%から12.1ポイントの減少となった。  
 DI値は、12.1ポイント改善して▲45.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
販売DI	▲4.3	0.0	14.3	25.0	8.7	4.8	23.8	19.1	28.6	15.0	▲5.0	0.0	0.0	5.0
仕入DI	▲26.1	▲78.3	▲57.1	▲71.4	▲68.2	▲61.9	▲47.6	▲47.6	▲66.7	▲70.0	▲65.0	▲61.9	▲57.1	▲45.0

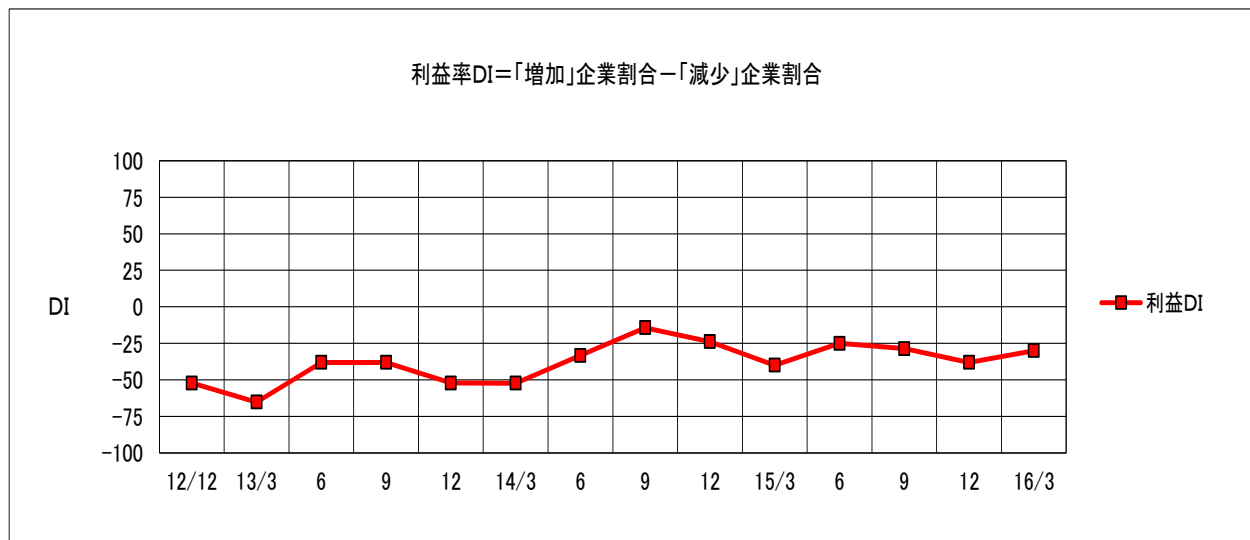


## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、10.0%と前回の14.3%から4.3ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、40.0%と前回の52.4%から12.4ポイントの減少となった。

DI値は、8.1ポイント改善して▲30.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
利益DI	▲52.2	▲65.2	▲38.1	▲38.1	▲52.2	▲52.3	▲33.3	▲14.3	▲23.9	▲40.0	▲25.0	▲28.6	▲38.1	▲30.0

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、20.0%と前回の19.0%から1.0ポイントの増加となった。

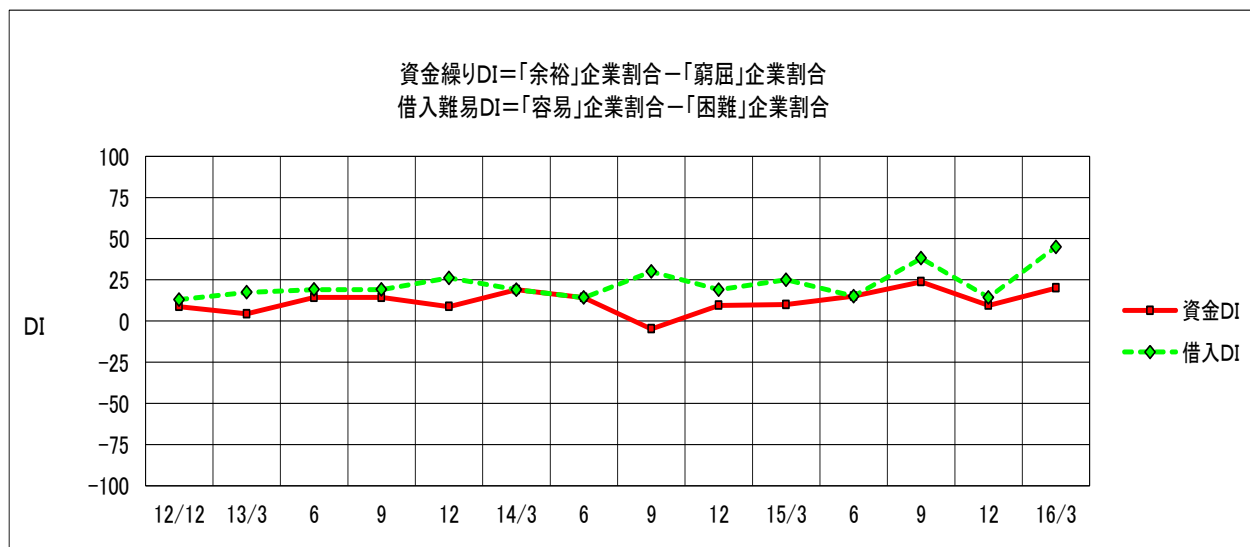
一方「窮屈」とする企業は、0.0%と前回の9.5%から9.5ポイントの減少となった。

DI値は、10.5ポイント改善して20.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、45.0%と前回の14.3%から30.7ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、30.7ポイント改善して45.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
資金DI	8.7	4.3	14.3	14.3	8.7	19.0	14.2	▲4.8	9.5	10.0	15.0	23.8	9.5	20.0
借入DI	13.0	17.4	19.1	19.1	26.1	19.0	14.2	30.0	19.0	25.0	15.0	38.1	14.3	45.0

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、5.0%と前回の4.8%から0.2ポイントの増加となった。

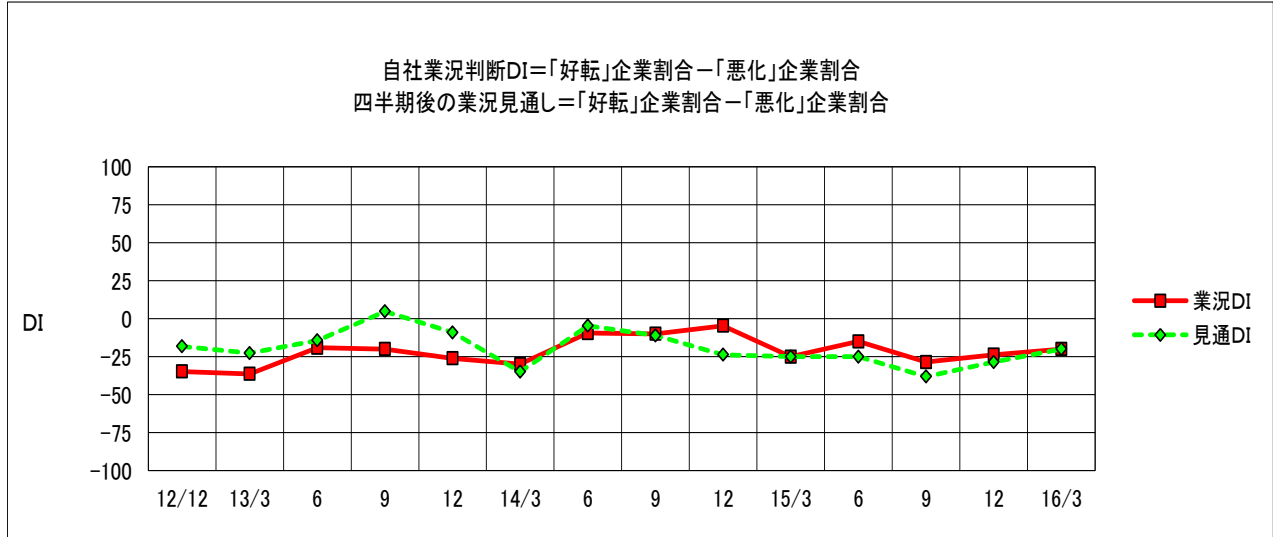
一方「悪化」とする企業は、25.0%と前回の28.6%から3.6ポイントの減少となった。

DI値は、3.8ポイント改善して▲20.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、10.0%と前回の9.5%から0.5ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、30.0%と前回の38.1%から8.1ポイントの減少となった。

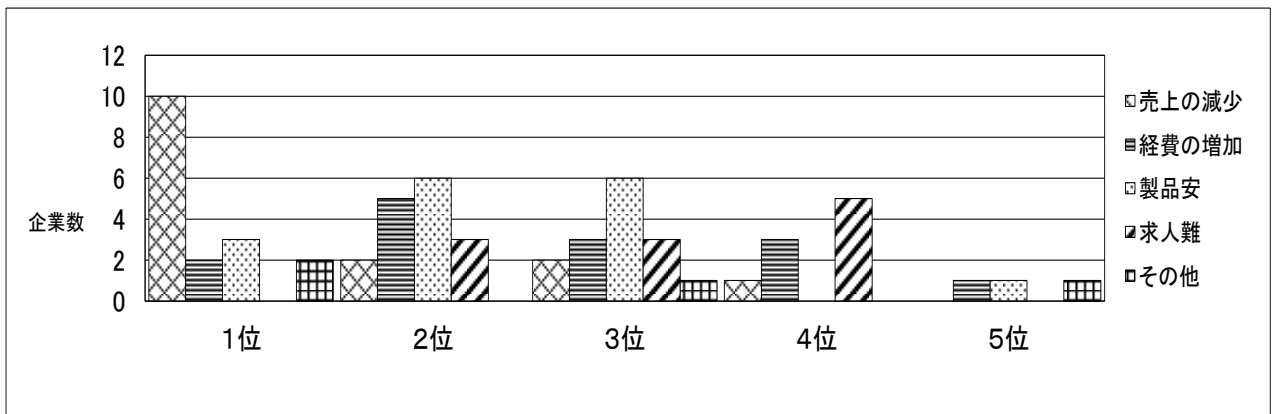
DI値は、8.6ポイント改善して▲20.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
業況DI	▲34.8	▲36.4	▲19.1	▲20.0	▲26.1	▲30.0	▲9.5	▲10.0	▲4.7	▲25.0	▲15.0	▲28.6	▲23.8	▲20.0
見通DI	▲18.2	▲22.7	▲14.3	4.8	▲9.1	▲35.0	▲4.7	▲11.1	▲23.8	▲25.0	▲25.0	▲38.1	▲28.6	▲20.0

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



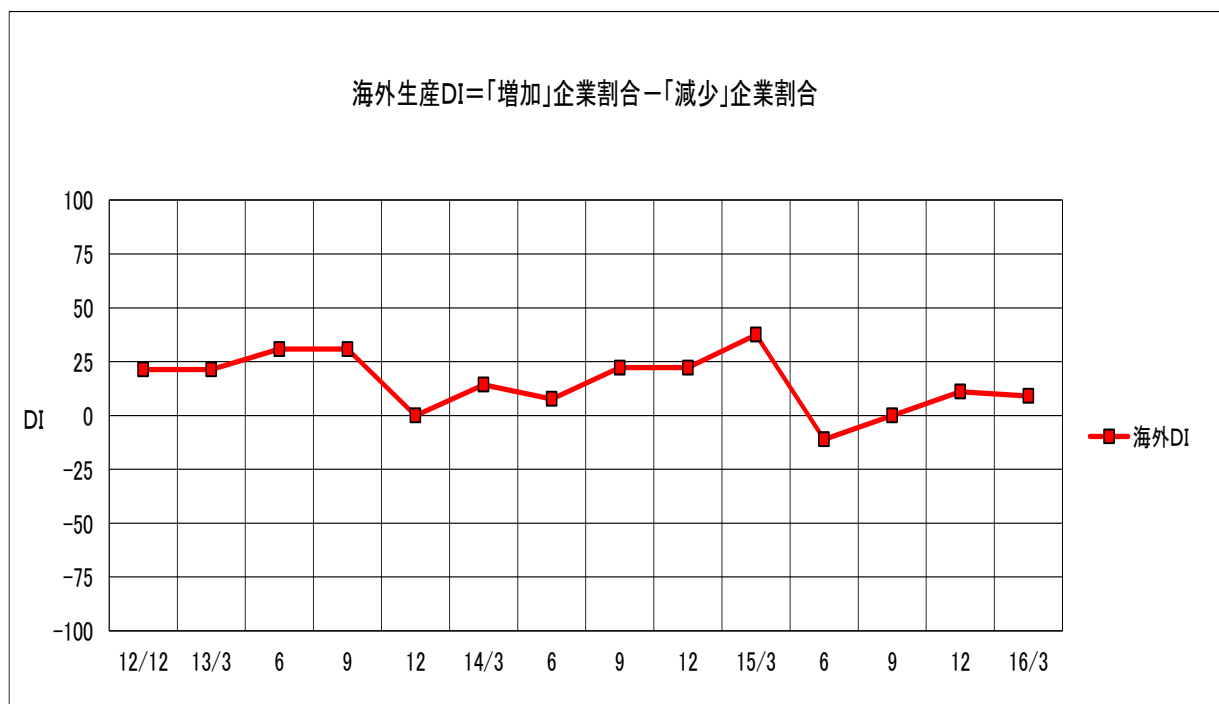
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	10	2	2	1	0
経費の増加	2	5	3	3	1
製品安	3	6	6	0	1
求人難	0	3	3	5	0
その他	2	0	1	0	1

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、9.1%と前回の11.1%から2.0ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、2.0ポイント減少して9.1となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
海外DI	21.4	21.4	30.8	30.8	0.0	14.3	7.7	22.2	22.2	37.5	▲ 11.1	0.0	11.1	9.1

### 回答企業のコメント

- 就活が3カ月前倒しになり、リクルート関連の出荷が増加した。
- 売上は例年並みで推移した。気候の影響(寒冷)もあったのか大幅な売上増加にはつながっていない。
- 営業努力の結果売上増加につながった。

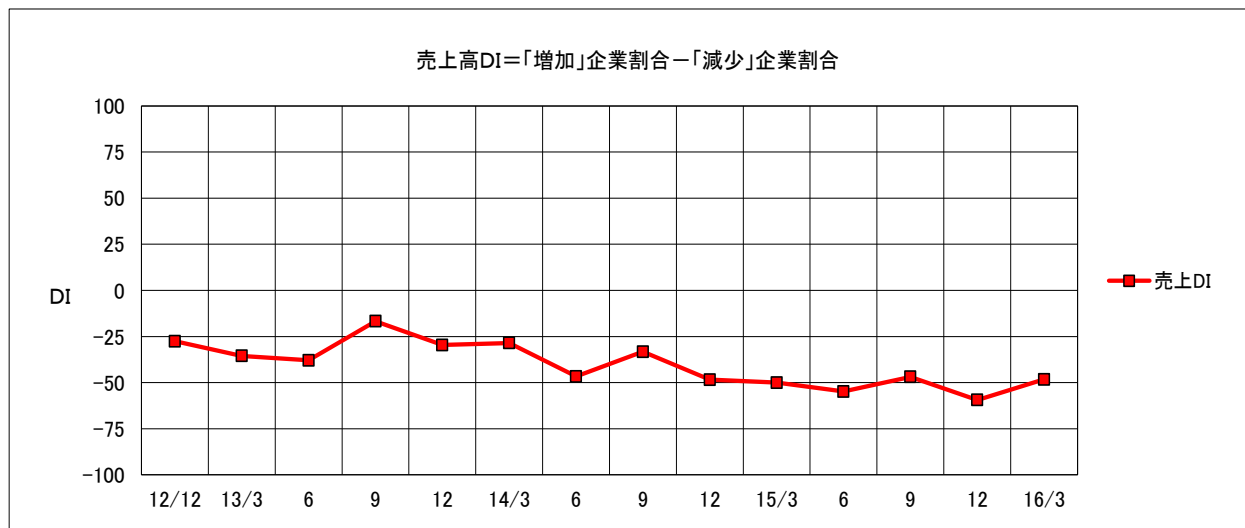
(婦人子供服)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、6.5%と前回の9.4%から2.9ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、54.8%と前回の68.8%から14.0ポイントの減少となった。

DI値は、11.1ポイント改善して▲48.3となった。



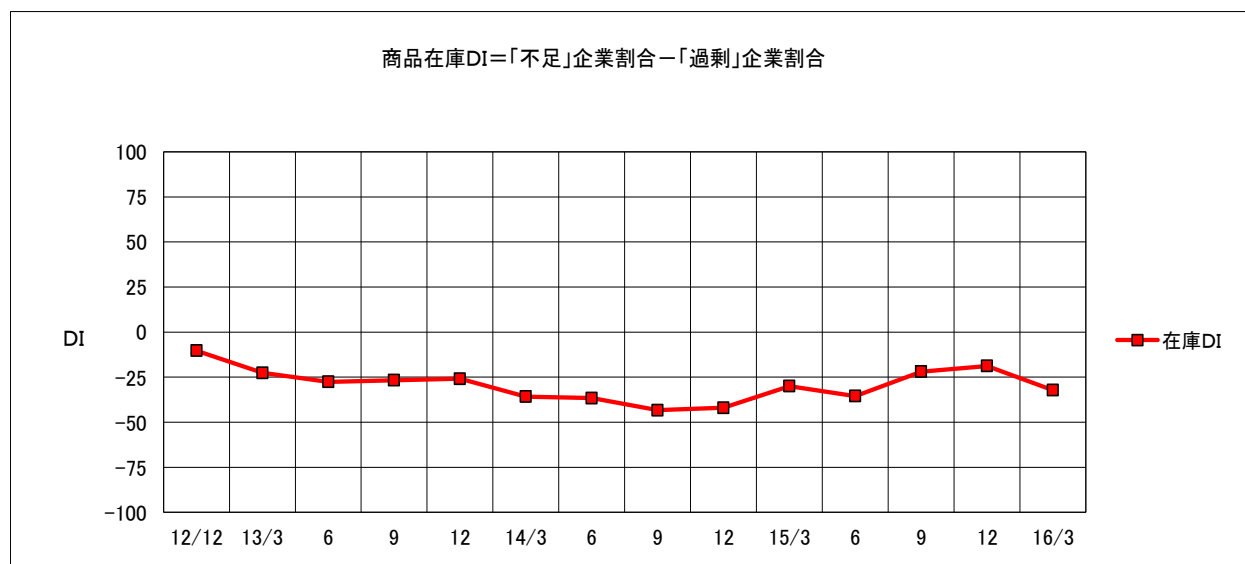
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
売上DI	▲27.6	▲35.5	▲37.9	▲16.7	▲29.6	▲28.5	▲46.7	▲33.3	▲48.4	▲50.0	▲54.8	▲46.9	▲59.4	▲48.3

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、6.5%と前回の15.6%から9.1ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、38.7%と前回の34.4%から4.3ポイントの増加となった。

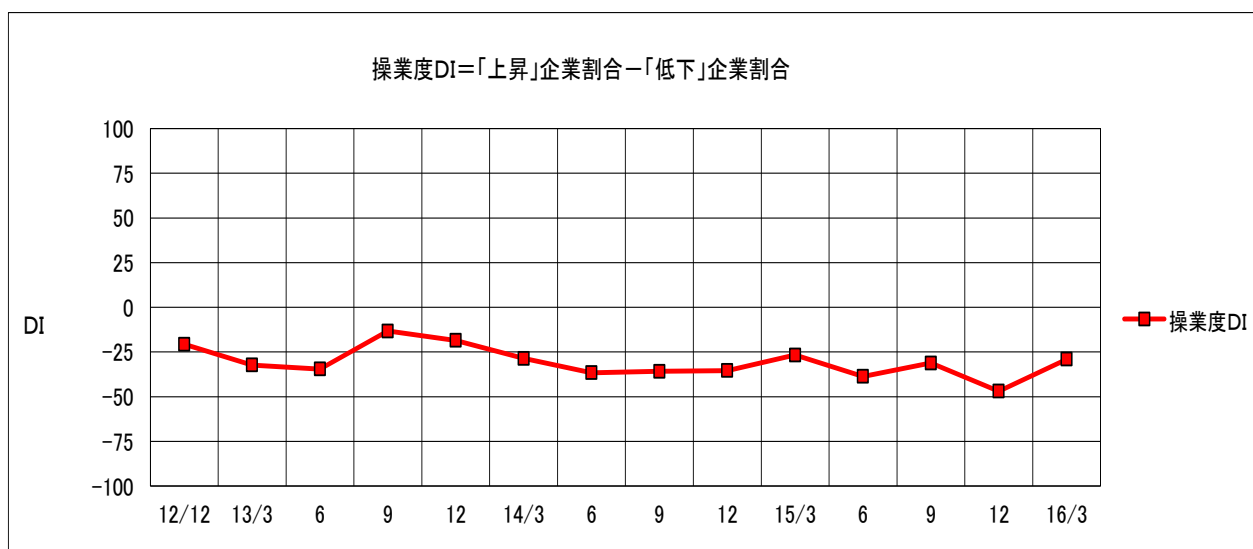
DI値は、13.4ポイント悪化して▲32.2となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
在庫DI	▲10.3	▲22.6	▲27.6	▲26.7	▲25.9	▲35.8	▲36.6	▲43.3	▲42.0	▲30.0	▲35.5	▲21.9	▲18.8	▲32.2

### 3 操業度の動向

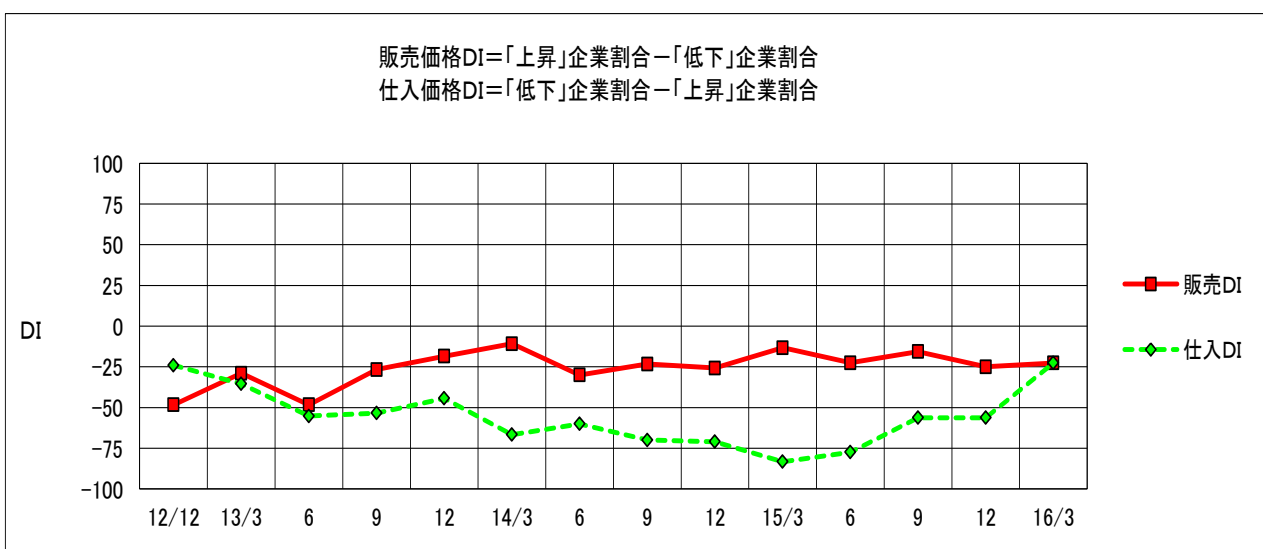
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、6.5%と前回の0.0%から6.5ポイントの増加となった。  
 一方「低下した」とする企業は、35.5%と前回の46.9%から11.4ポイントの減少となった。  
 DI値は、17.9ポイント改善して▲29.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
操業度DI	▲20.7	▲32.3	▲34.5	▲13.3	▲18.5	▲28.6	▲36.6	▲35.8	▲35.4	▲26.7	▲38.7	▲31.2	▲46.9	▲29.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、9.7%と前回の3.1%から6.6ポイントの増加となった。  
 一方「低下した」とする企業は、32.3%と前回の28.1%から4.2ポイントの増加となった。  
 DI値は、2.4ポイント改善して▲22.6となった。  
 今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、3.2%と前回の0.0%から3.2ポイントの増加となった。  
 一方「上昇した」とする企業は、25.8%と前回の56.3%から30.5ポイントの減少となった。  
 DI値は、33.7ポイント改善して▲22.6となった。



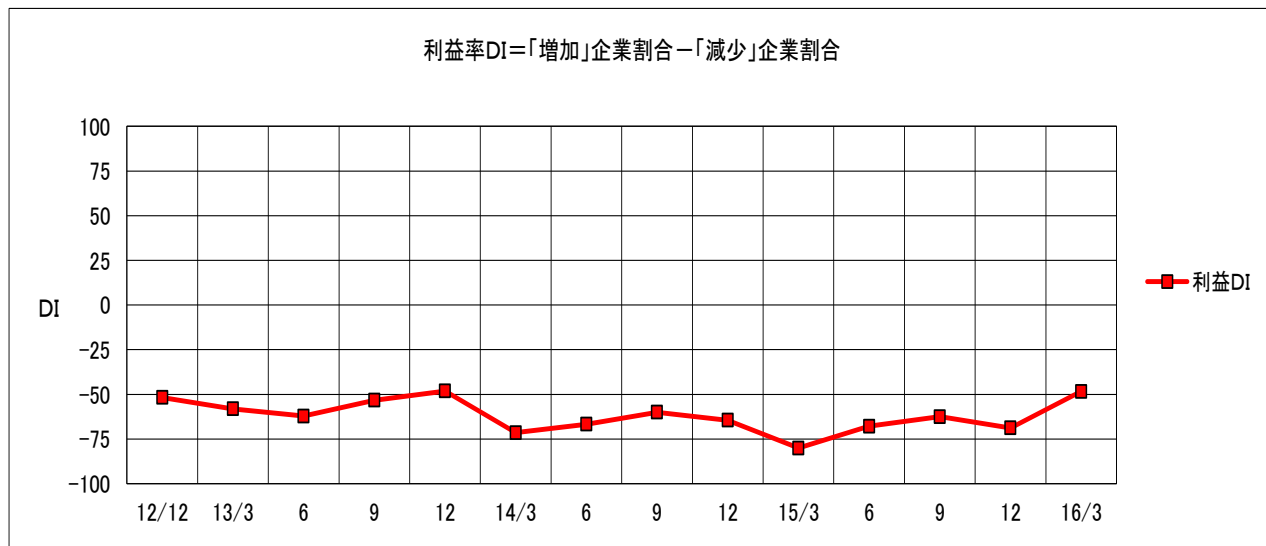
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
販売DI	▲48.3	▲29.0	▲48.3	▲26.7	▲18.5	▲10.8	▲30.0	▲23.3	▲25.8	▲13.3	▲22.5	▲15.6	▲25.0	▲22.6
仕入DI	▲24.1	▲35.5	▲55.2	▲53.4	▲44.4	▲66.7	▲60.0	▲70.0	▲71.0	▲83.3	▲77.4	▲56.3	▲56.3	▲22.6

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、3.2%と前回の3.1%から0.1ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、51.6%と前回の71.9%から20.3ポイントの減少となった。

DI値は、20.4ポイント改善して▲48.4となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
利益DI	▲51.7	▲58.1	▲62.1	▲53.3	▲48.1	▲71.4	▲66.7	▲60.0	▲64.5	▲80.0	▲67.8	▲62.5	▲68.8	▲48.4

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、12.9%と前回の9.4%から3.5ポイントの増加となった。

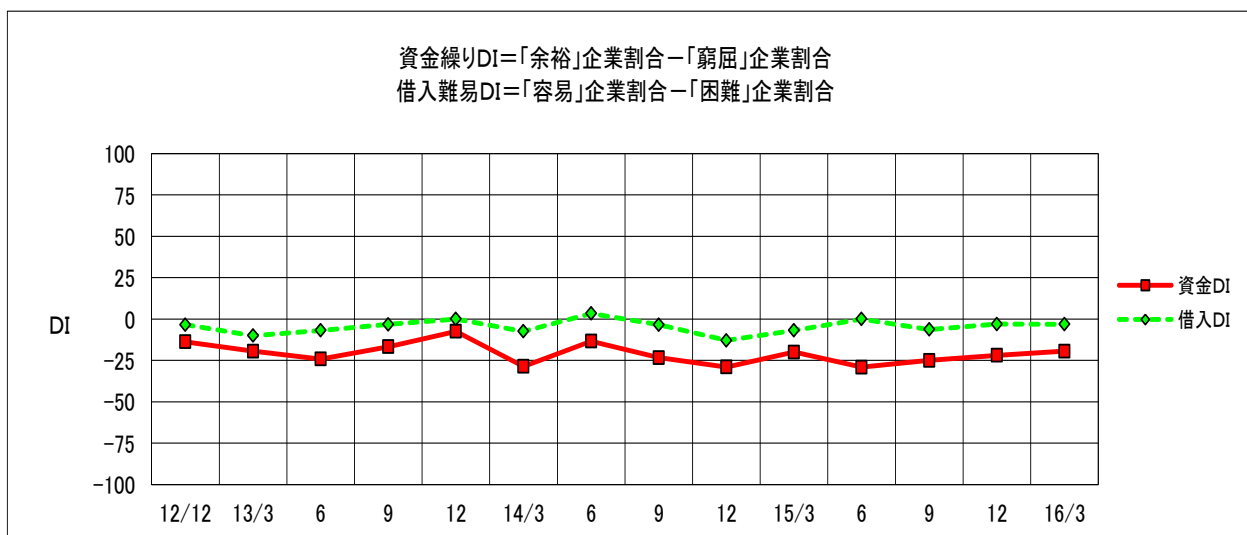
一方「窮屈」とする企業は、32.3%と前回の31.3%から1.0ポイントの増加となった。

DI値は、2.5ポイント改善して▲19.4となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、19.4%と前回の18.8%から0.6ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、22.6%と前回の21.9%から0.7ポイントの増加となった。

DI値は、0.1ポイント悪化して▲3.2となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
資金DI	▲13.8	▲19.4	▲24.2	▲16.7	▲7.4	▲28.6	▲13.4	▲23.3	▲29.0	▲20.0	▲29.1	▲25.0	▲21.9	▲19.4
借入DI	▲3.4	▲10.0	▲6.9	▲3.3	0.0	▲7.4	3.3	▲3.4	▲12.9	▲6.9	0.0	▲6.3	▲3.1	▲3.2

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.2%と前回の6.3%から3.1ポイントの減少となった。

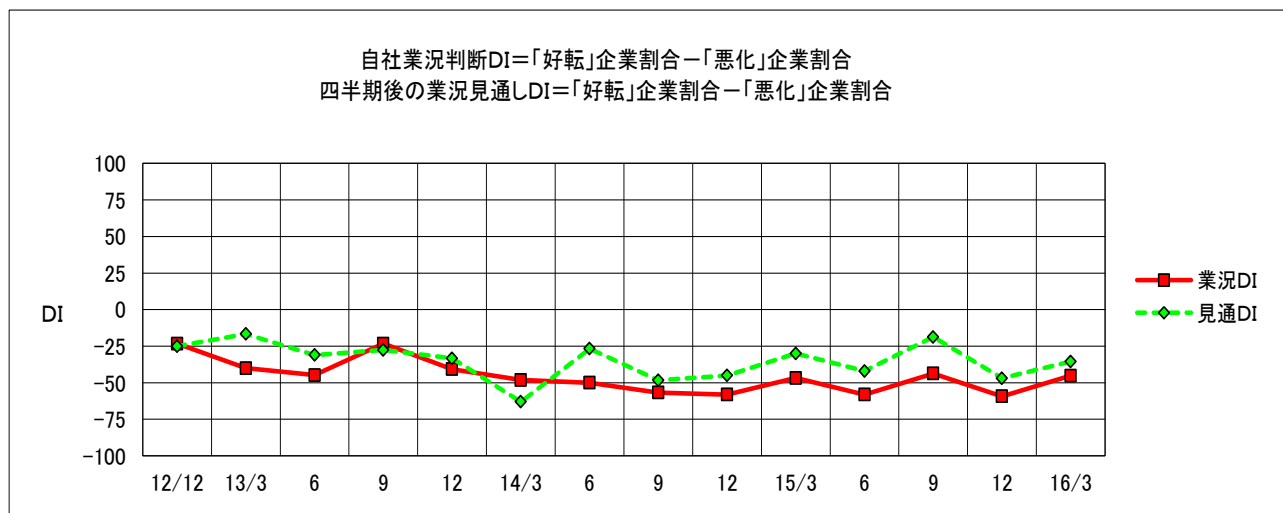
一方「悪化」とする企業は、48.4%と前回の65.6%から17.2ポイントの減少となった。

DI値は、14.1ポイント改善して▲45.2となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、3.2%と前回の9.4%から6.2ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、38.7%と前回の56.3%から17.6ポイントの減少となった。

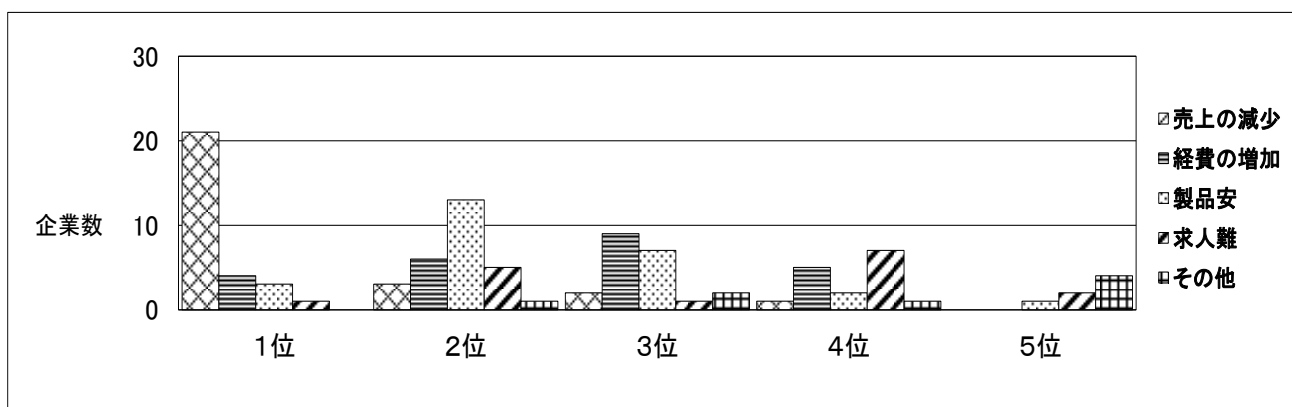
DI値は、11.4ポイント改善して▲35.5となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
業況DI	▲23.3	▲40.0	▲44.8	▲23.3	▲40.7	▲48.1	▲50.0	▲56.7	▲58.1	▲46.7	▲58.1	▲43.7	▲59.3	▲45.2
見通DI	▲25.0	▲16.7	▲31.1	▲27.6	▲33.3	▲63.0	▲26.7	▲48.3	▲45.1	▲30.0	▲42.0	▲18.7	▲46.9	▲35.5

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



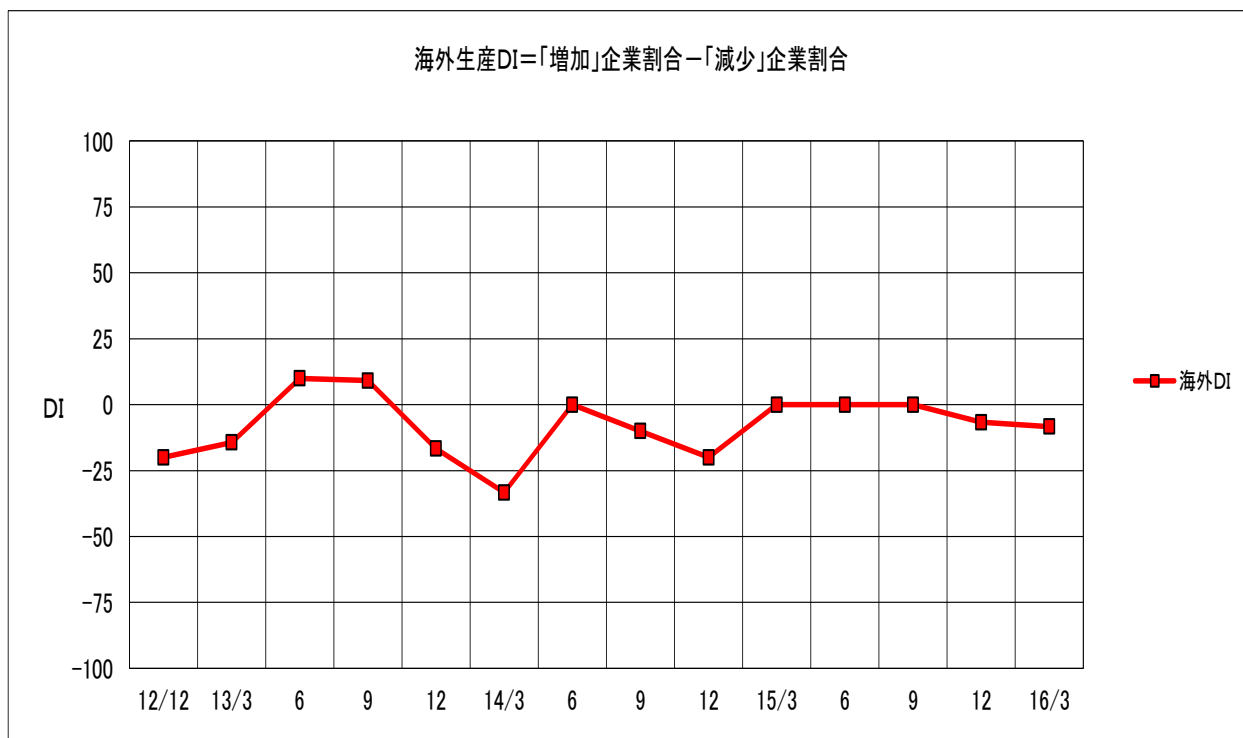
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	21	3	2	1	0
経費の増加	4	6	9	5	0
製品安	3	13	7	2	1
求人難	1	5	1	7	2
その他	0	1	2	1	4

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、16.7%と前回の13.3%から3.4ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回の20.0%から5.0ポイントの増加となった。

DI値は、1.6ポイント減少して▲8.3となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
海外DI	▲20.0	▲14.3	10.0	9.1	▲16.7	▲33.3	0.0	▲10.0	▲20.0	0.0	0.0	0.0	▲6.7	▲8.3

### 回答企業のコメント

- 販売不振に伴い販売価格の低下を招き悪循環となっている。
- 円高傾向のため、海外での生産の原価が下がっている。利益に反映できる程ではないが、このまま円高が続くようであれば利益面での改善が期待できそうである。
- 取引先（販売先）の廃業が続いている。  
販売価格も低下している。
- 小売価格2万円以上の商品が売れなくなってきた。  
国内生産に対する危機感が多大である。反面、安価な海外生産品が飛ぶように売れるわけでもない。



(ニット雑貨)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方、「減少した」とする企業は、75.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲75.0となった。



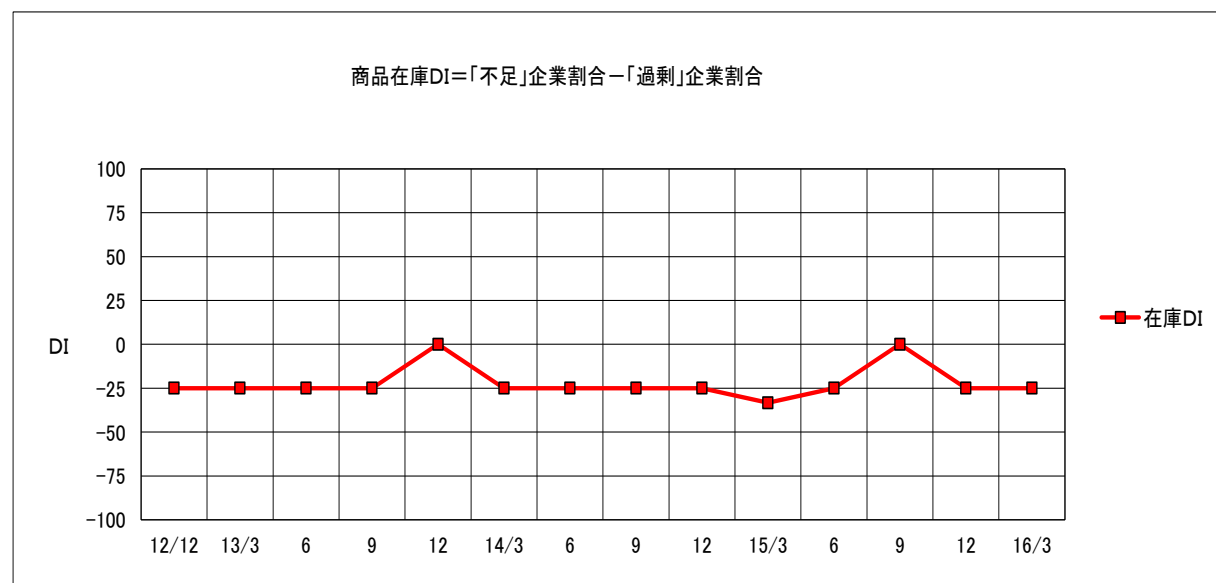
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
売上DI	▲100.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲100.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲25.0	▲75.0	▲75.0

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「過剰」とする企業も、25.0%と前回と同じであった。

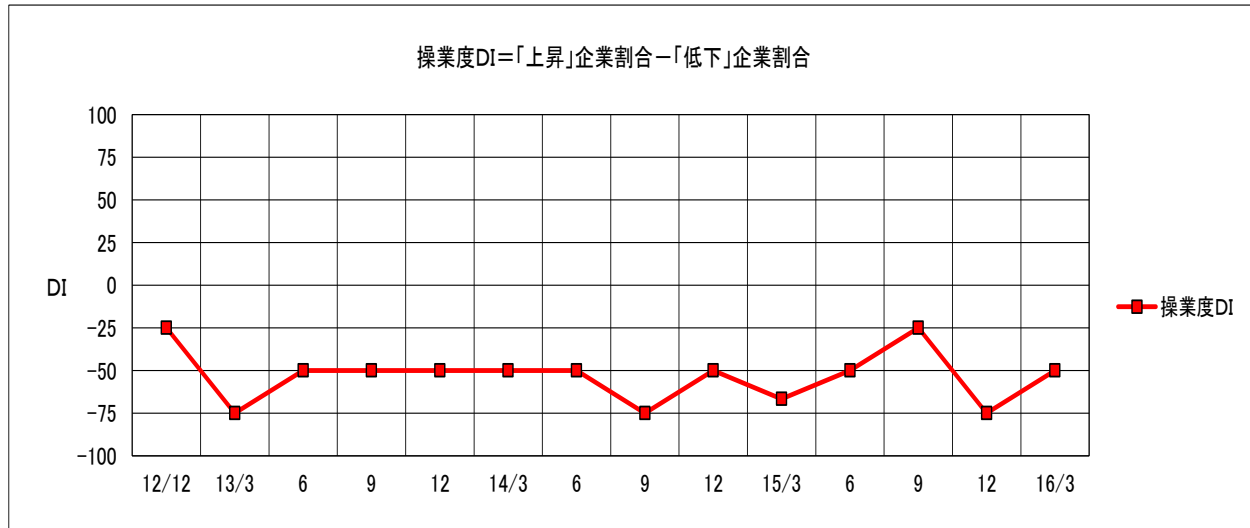
DI値は、前回と同じ▲25.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
在庫DI	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	0.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲33.3	▲25.0	0.0	▲25.0	▲25.0

### 3 操業度の動向

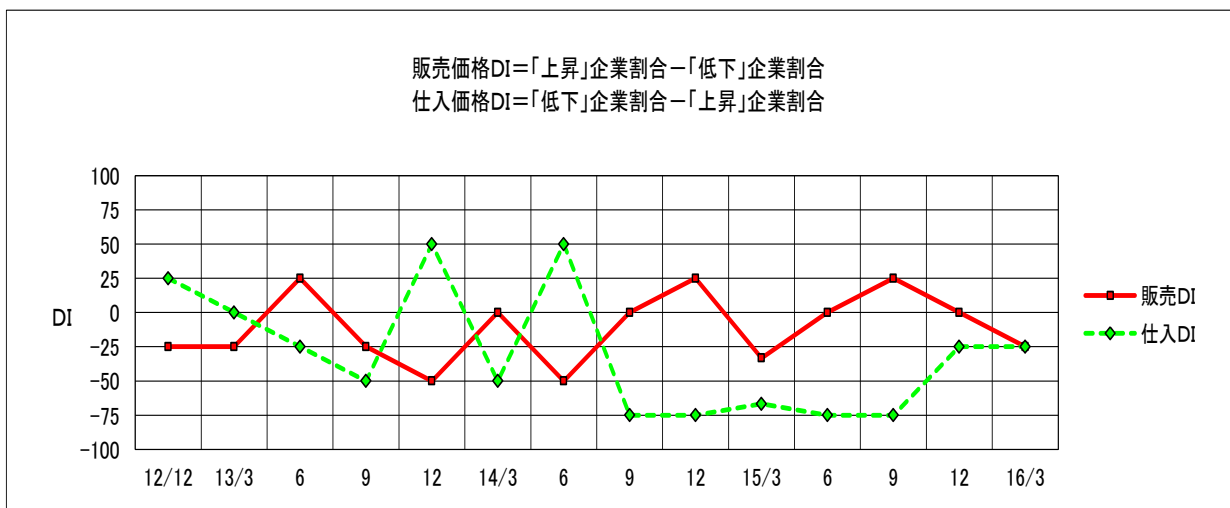
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「低下した」とする企業は、50.0%と前回の75.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して▲50.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
操業度DI	▲25.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0	▲66.7	▲50.0	▲25.0	▲75.0	▲50.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 一方「低下した」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。  
 DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。  
 今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「上昇した」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。  
 DI値は、前回と同じ▲25.0となった。



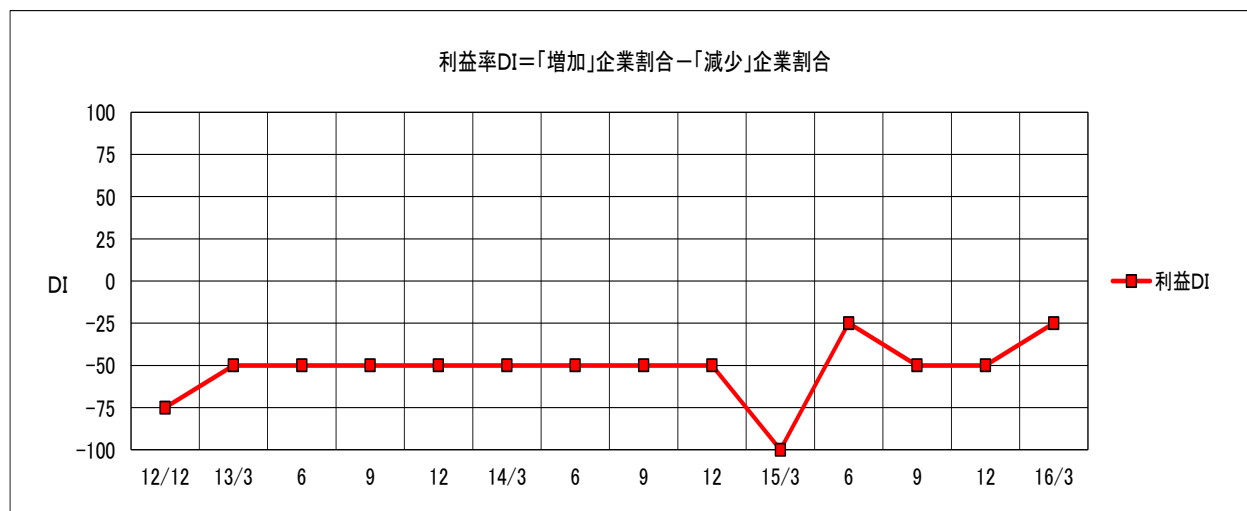
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
販売DI	▲25.0	▲25.0	25.0	▲25.0	▲50.0	0.0	▲50.0	0.0	25.0	▲33.3	0.0	25.0	0.0	▲25.0
仕入DI	25.0	0.0	▲25.0	▲50.0	50.0	▲50.0	50.0	▲75.0	▲75.0	▲66.7	▲75.0	▲75.0	▲25.0	▲25.0

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの減少となった。

DI値は、25.0ポイント改善して▲25.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
利益DI	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲100.0	▲25.0	▲50.0	▲50.0	▲25.0

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。

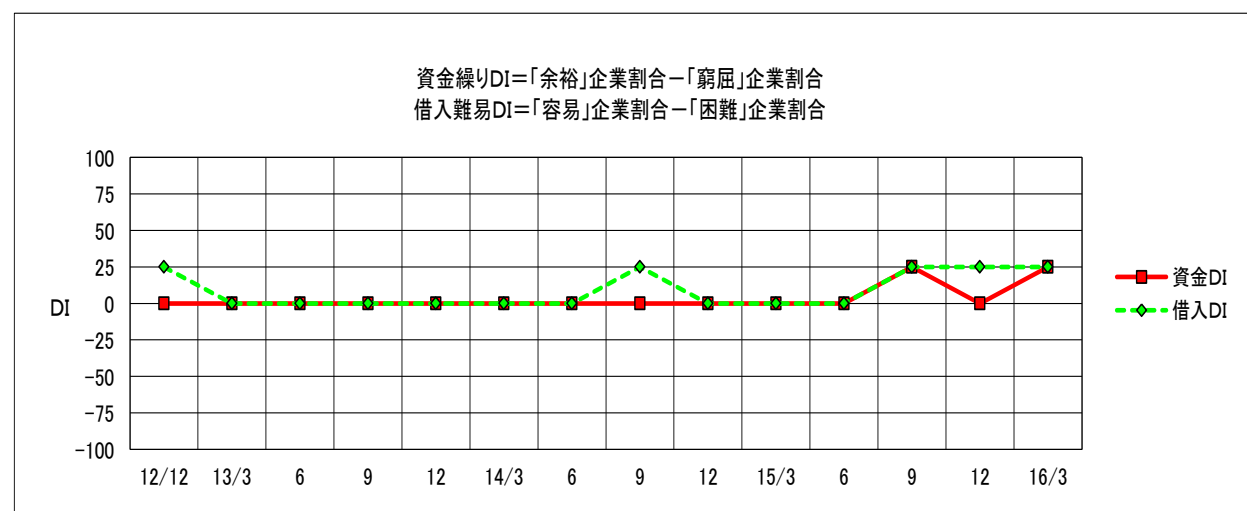
一方「窮屈」とする企業は、0.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの減少となった。

DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。

一方、「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

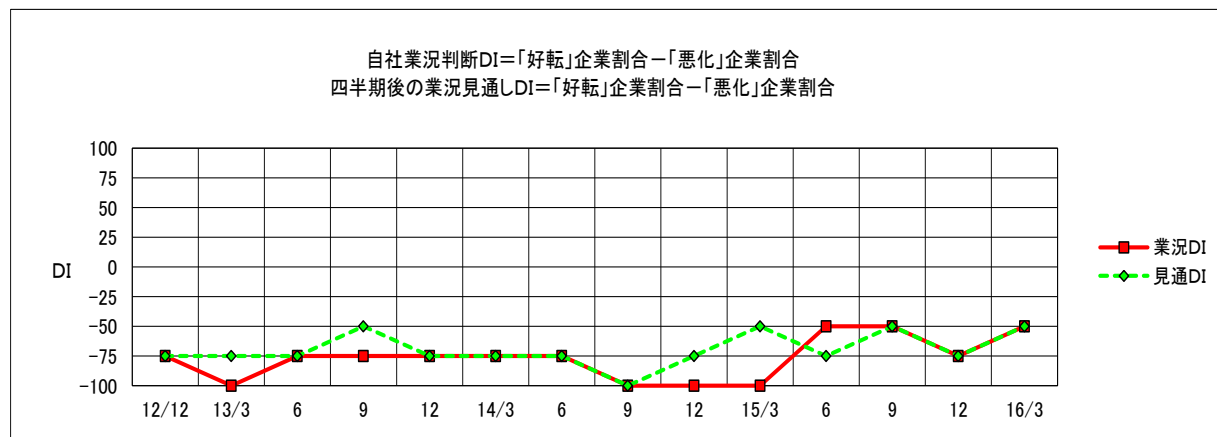
DI値は、前回と同じ25.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
資金DI	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0
借入DI	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0

## 7 業況総合判断

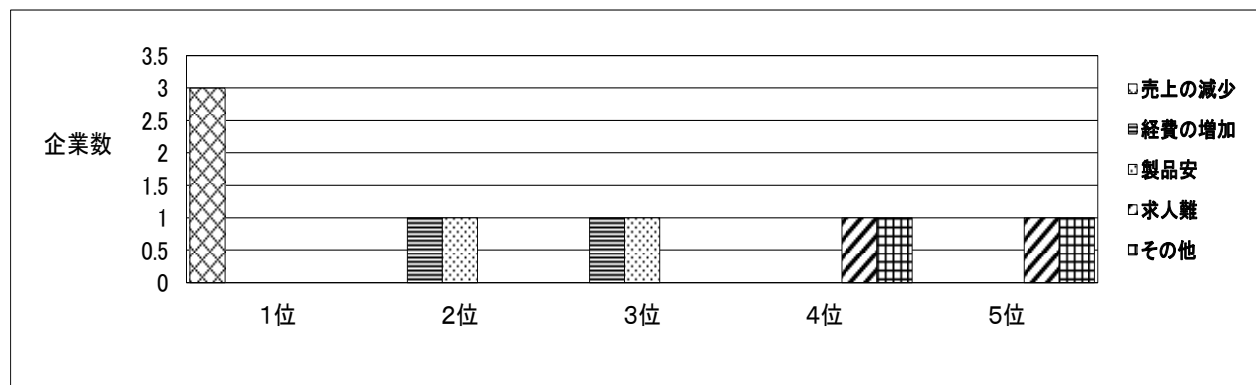
今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の75.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して▲50.0となった。  
 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の75.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して▲50.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
業況DI	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0
見通DI	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」、「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	3	0	0	0	0
経費の増加	0	1	1	0	0
製品安	0	1	1	0	0
求人難	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	1	1

## 回答企業のコメント

- 2月は、寒さ続きで雪が降ったこともあり、取引先の来店が例年より少なく売上10%ダウンした。3月も気候不順で春物の動きが鈍る。

## 第2部 縫製産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 平成28年4月
- (2) 調査依頼企業数 15社
- (3) 調査対象期間 平成28年 1月～3月
- (4) 回答状況 有効回答数 14社  
有効回答率 93.3%

### (5) 調査事項

- ア 加工賃
- イ 受注
- ウ 操業度
- エ 利益率
- オ 資金繰り・借入難度
- カ 設備投資
- キ 従業員充足率
- ク 業況判断・四半期後の業況見通し
- ケ 経営上の問題点
  - (ア) 加工賃の減少
  - (イ) 原材料費の増加
  - (ウ) 受注減
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他

### 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「四半期後の業況見通し」DI、「設備投資」DI、「自社業況判断」DI等の項目で改善したが、「借入難易」DI、「加工賃」DI、「利益率」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「四半期後の業況見通し」DIで13.4ポイント、「設備投資」DIで12.3ポイント、「自社業況判断」DIで11.9ポイント改善し、「借入難易」DIで14.7ポイント、「加工賃」DIで12.9ポイント、「利益率」DIで8.6ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、「求人難」、「加工賃の減少」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「暖冬で冬物衣料の低迷の影響をそのまま引き継いでいるのか、春物衣料の動きも鈍い」、「暖冬で売れ行きが悪く、アパレルの売上減少や一般の消費も少なく縫製への仕事は少なくなった」等の意見が聞かれた。

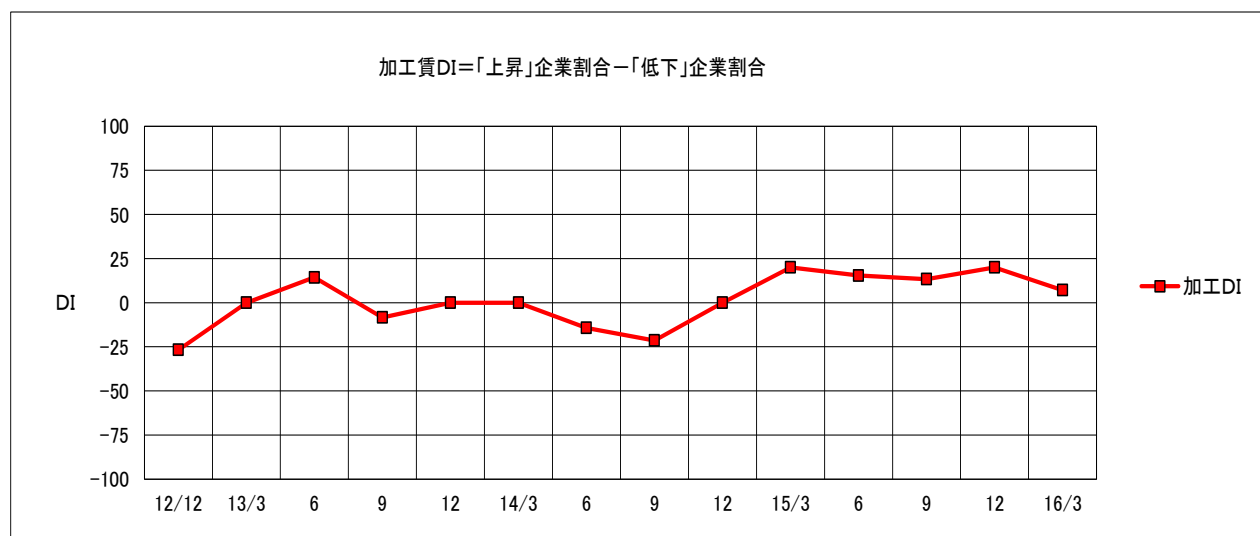
### 3. 縫製産業景気動向調査結果

#### 1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、7.1%と前回の 20.0%から 12.9ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、12.9ポイント悪化して7.1となった。



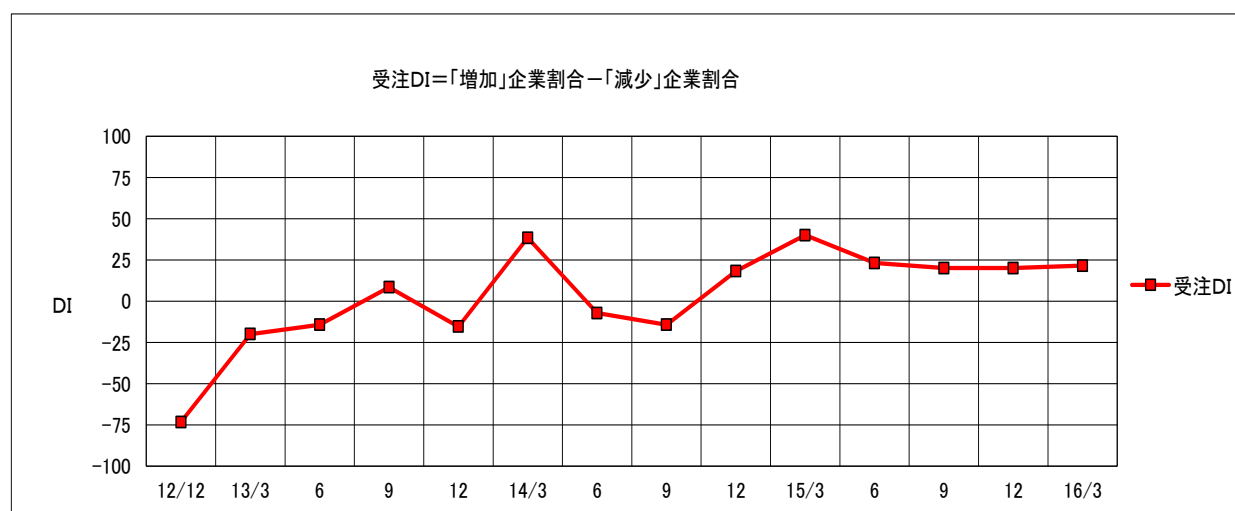
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
加工DI	▲ 26.7	0.0	▲ 14.3	▲ 8.4	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 21.4	0.0	20.0	15.4	13.3	20.0	7.1

#### 2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、28.6%と前回の 33.3%から 4.7ポイントの減少となった。

一方「減少」とする企業は、7.1%と前回の 13.3%から 6.2ポイントの減少となった。

DI値は、1.5ポイント改善して21.5となった。



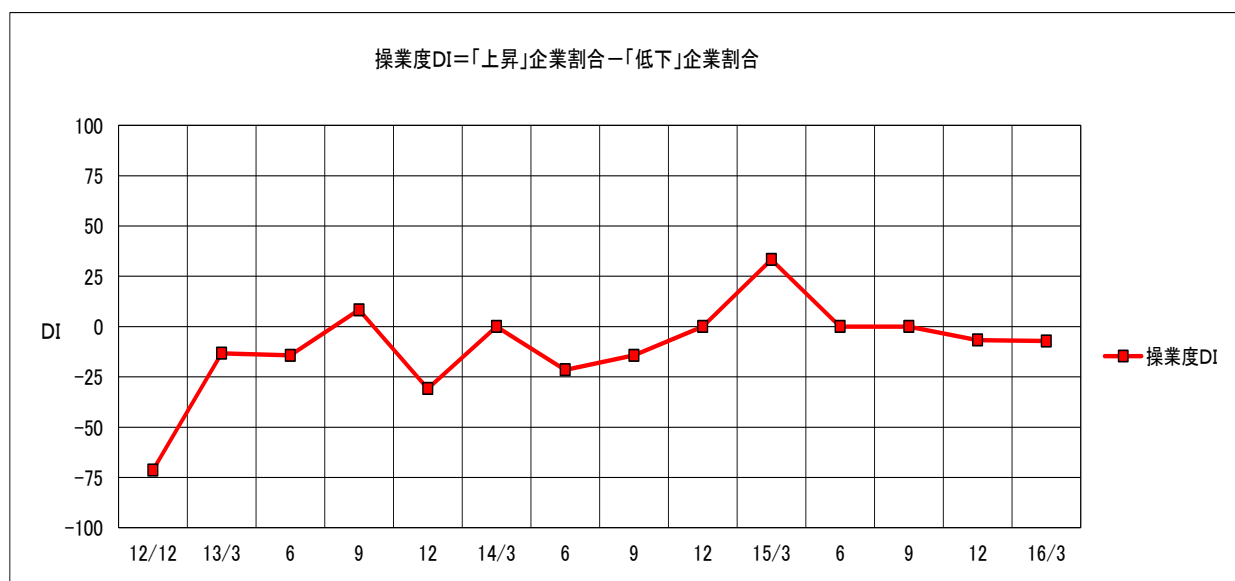
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
受注DI	▲ 73.3	▲ 20.0	▲ 14.3	8.4	▲ 15.4	38.4	▲ 7.2	▲ 14.3	18.2	40.0	23.1	20.0	20.0	21.5

### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、7.1%と前回の20.0%から12.9ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、14.3%と前回の26.7%から12.4ポイントの減少となった。

DI値は、0.5ポイント悪化して▲7.2となった。



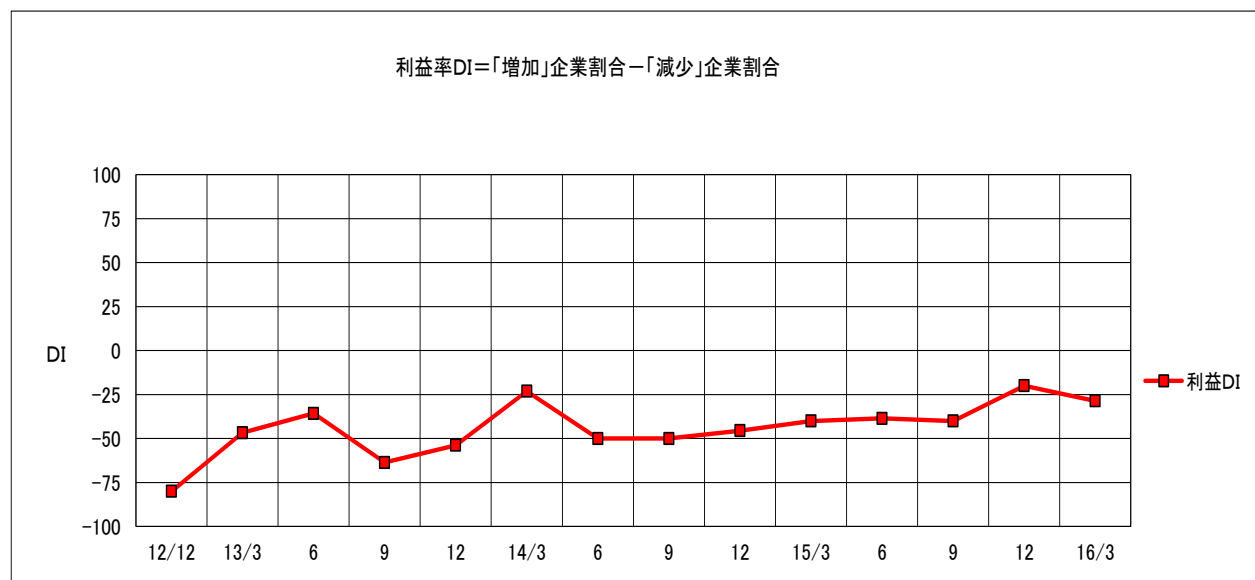
年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
操業度DI	▲71.4	▲13.3	▲14.3	8.3	▲30.8	0.0	▲21.5	▲14.3	0.0	33.3	0.0	0.0	▲6.7	▲7.2

### 4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、14.3%と前回の13.3%から1.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、42.9%と前回の33.3%から9.6ポイントの増加となった。

DI値は、8.6ポイント悪化して▲28.6となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
利益DI	▲80.0	▲46.7	▲35.7	▲63.6	▲53.8	▲23.1	▲50.0	▲50.0	▲45.5	▲40.0	▲38.5	▲40.0	▲20.0	▲28.6

## 5 財務の状況

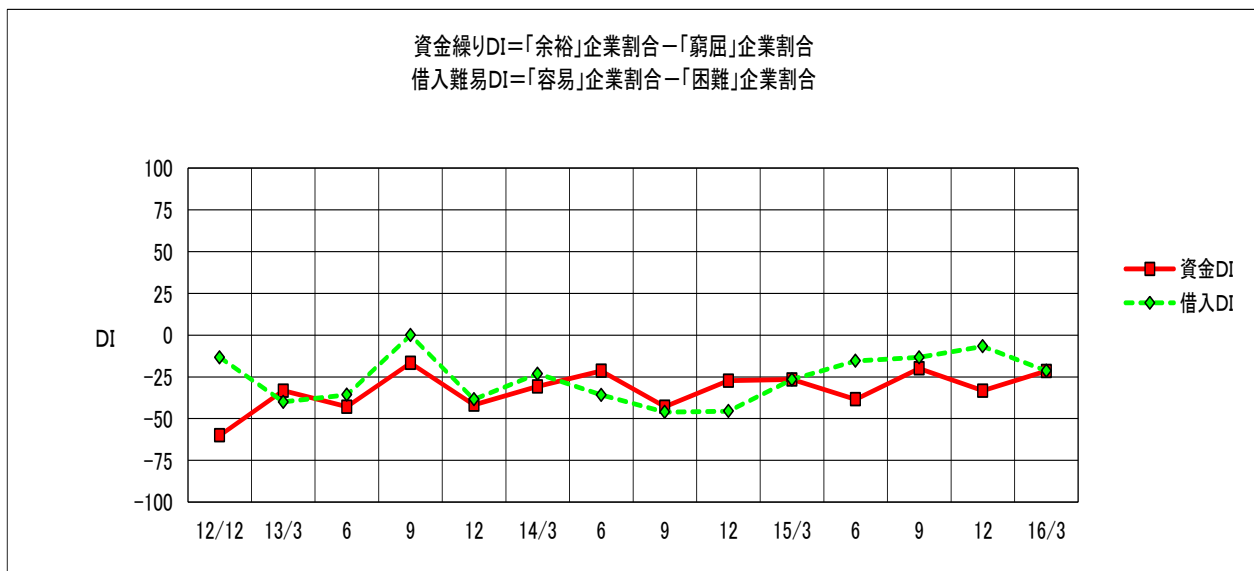
今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、7.1%と前回の6.7%から0.4ポイントの増加となった。  
一方「窮屈」とする企業は、28.6%と前回の40.0%から11.4ポイントの減少となった。

DI値は、11.8ポイント改善して▲21.5となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、0.0%と前回の13.3%から13.3ポイントの減少となった。

一方「困難」とする企業は、21.4%と前回の20.0%から1.4ポイントの増加となった。

DI値は、14.7ポイント悪化して▲21.4となった。

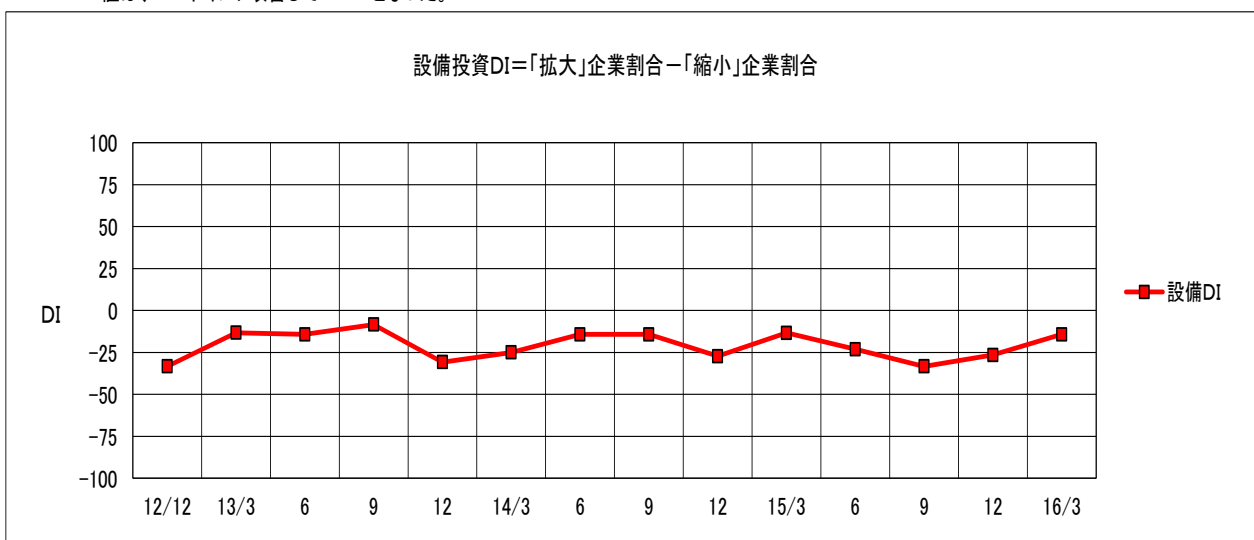


年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
資金DI	▲60.0	▲33.3	▲42.9	▲16.7	▲41.7	▲30.8	▲21.4	▲42.9	▲27.3	▲26.6	▲38.5	▲20.0	▲33.3	▲21.5
借入DI	▲13.3	▲40.0	▲35.7	0.0	▲38.5	▲23.1	▲35.8	▲46.1	▲45.5	▲26.6	▲15.4	▲13.3	▲6.7	▲21.4

## 6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、7.1%と前回の6.7%から0.4ポイントの増加となった。  
一方「縮小」とする企業は、21.4%と前回の33.3%から11.9ポイントの減少となった。

DI値は、12.3ポイント改善して▲14.3となった。

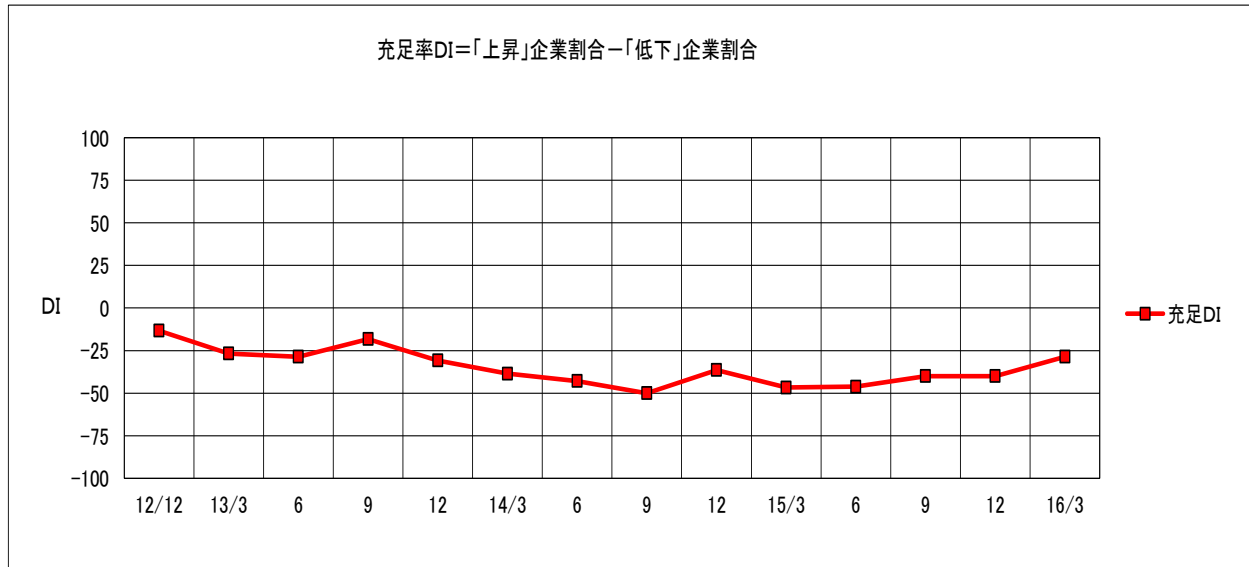


年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
設備DI	▲33.3	▲13.3	▲14.3	▲8.4	▲30.8	▲25.0	▲14.3	▲14.3	▲27.3	▲13.4	▲23.1	▲33.3	▲26.6	▲14.3



## 7 従業員の動向

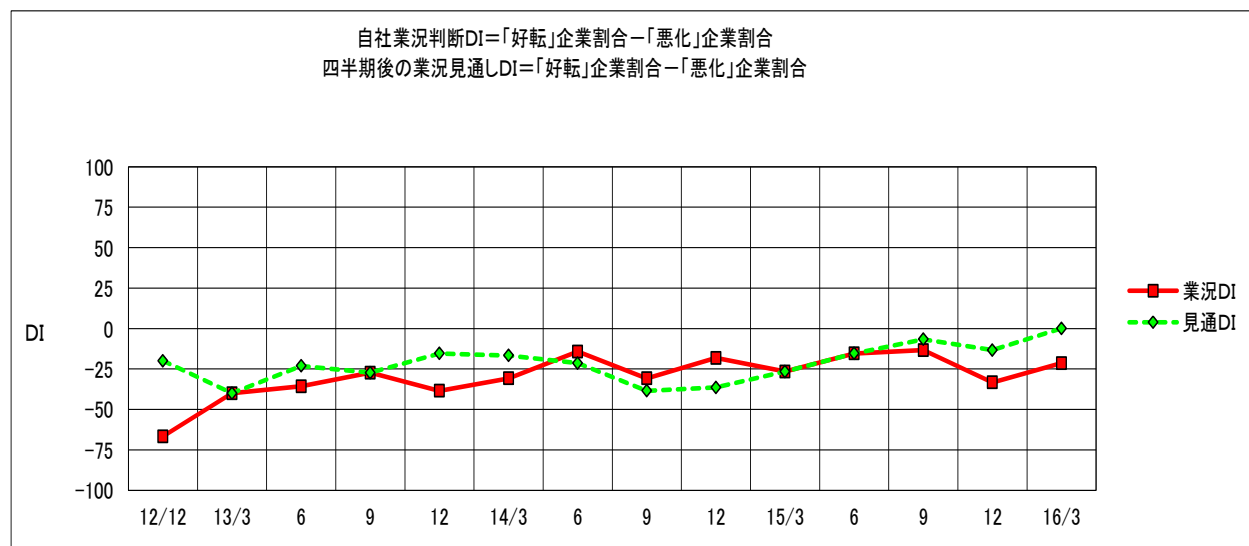
従業員充足率が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「低下した」とする企業は、28.6%と前回の40.0%から11.4ポイントの減少となった。  
 DI値は、11.4ポイント改善して▲28.6となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
充足DI	▲13.3	▲26.7	▲28.6	▲18.2	▲30.8	▲38.5	▲42.9	▲50.0	▲36.4	▲46.7	▲46.2	▲40.0	▲40.0	▲28.6

## 8 業況総合判断

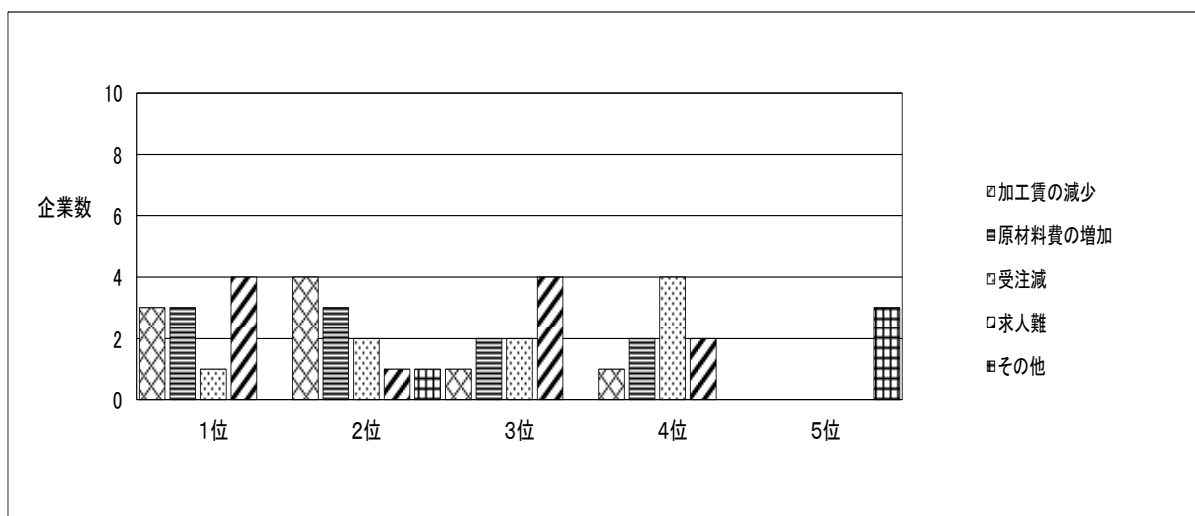
今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「悪化」とする企業は、21.4%と前回の33.3%から11.9ポイントの減少となった。  
 DI値は、11.9ポイント改善して▲21.4となった。  
 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、21.4%と前回の13.3%から8.1ポイントの増加となった。  
 一方「悪化」とする企業は、21.4%と前回の26.7%から5.3ポイントの減少となった。  
 DI値は、13.4ポイント改善して0.0となった。



年月	12/12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
業況DI	▲66.7	▲40.0	▲35.7	▲27.3	▲38.5	▲30.8	▲14.3	▲30.8	▲18.2	▲26.6	▲15.4	▲13.4	▲33.3	▲21.4
見通しDI	▲20.0	▲40.0	▲23.1	▲27.3	▲15.4	▲16.7	▲21.4	▲38.5	▲36.4	▲26.6	▲15.4	▲6.7	▲13.4	0.0

## 9 経営上の問題点

経営上の問題点の1位は「求人難」、2位は「加工賃の減少」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	3	4	1	1	0
原材料費の増加	3	3	2	2	0
受注減	1	2	2	4	0
求人難	4	1	4	2	0
その他	0	1	0	0	3

### 回答企業のコメント

- 暖冬による冬物衣料の低迷をそのまま引き継いでいるのか、春物衣料の動きも鈍い。例年なら大きく受注が伸びる時期にもかかわらず声がかからない。今後の業況見通しも不透明感があって大きな期待はできない。
- 海外工場での人員確保が問題である。  
また、人件費の上昇も経営上の課題となっている。

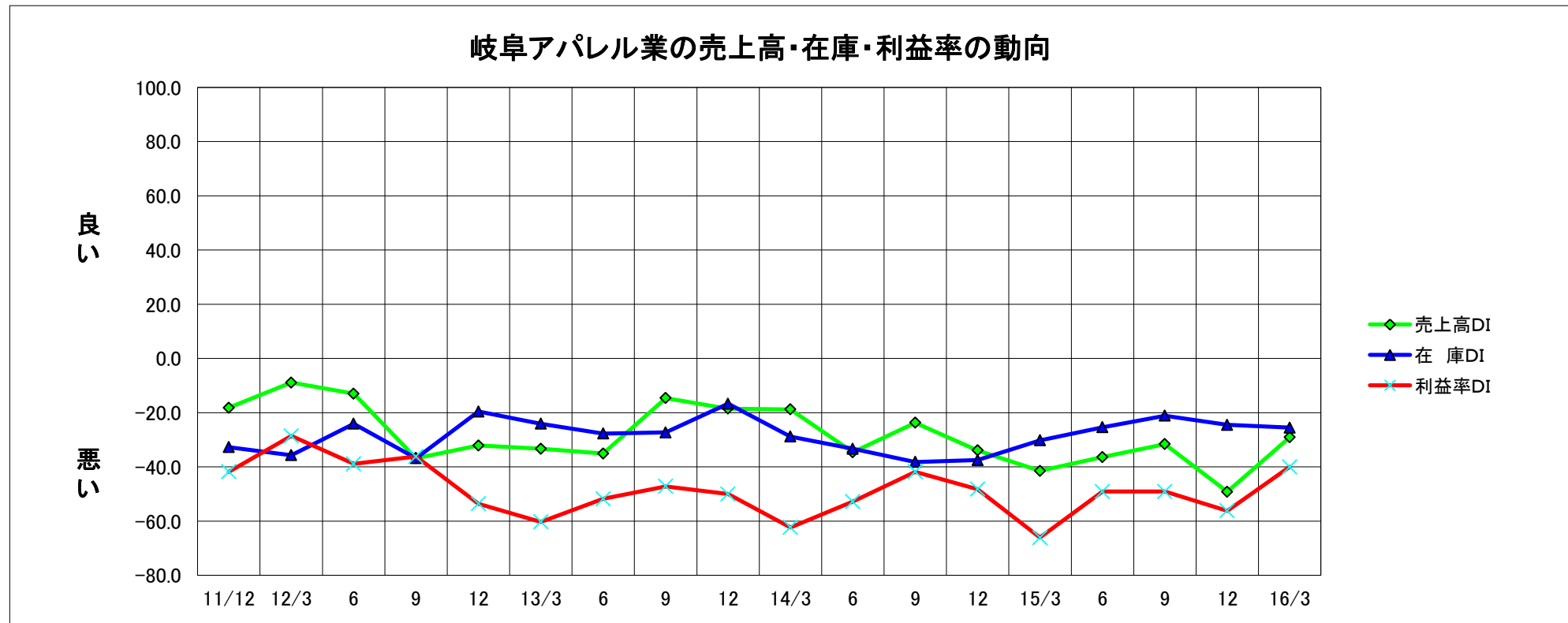
# 岐阜アパレルの動向

- 売上高DI 前期比で + 20.1 ポイント 前年同期比で + 12.4 ポイント
- 在庫DI 前期比で - 1.0 ポイント 前年同期比で + 4.7 ポイント
- 利益率DI 前期比で + 16.2 ポイント 前年同期比で + 26.1 ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数60社

年・月	11/12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
売上高DI	-18.2	-8.9	-13.0	-36.8	-32.1	-33.3	-35.1	-14.6	-18.5	-18.8	-34.6	-23.7	-33.9	-41.5	-36.4	-31.6	-49.2	-29.1
在庫DI	-32.7	-35.7	-24.1	-36.8	-19.6	-24.1	-27.7	-27.3	-16.7	-28.8	-33.3	-38.2	-37.5	-30.2	-25.4	-21.1	-24.5	-25.5
利益率DI	-41.8	-28.6	-38.9	-36.2	-53.6	-60.3	-51.8	-47.2	-50.0	-62.3	-52.8	-41.8	-48.2	-66.1	-49.1	-49.1	-56.2	-40.0



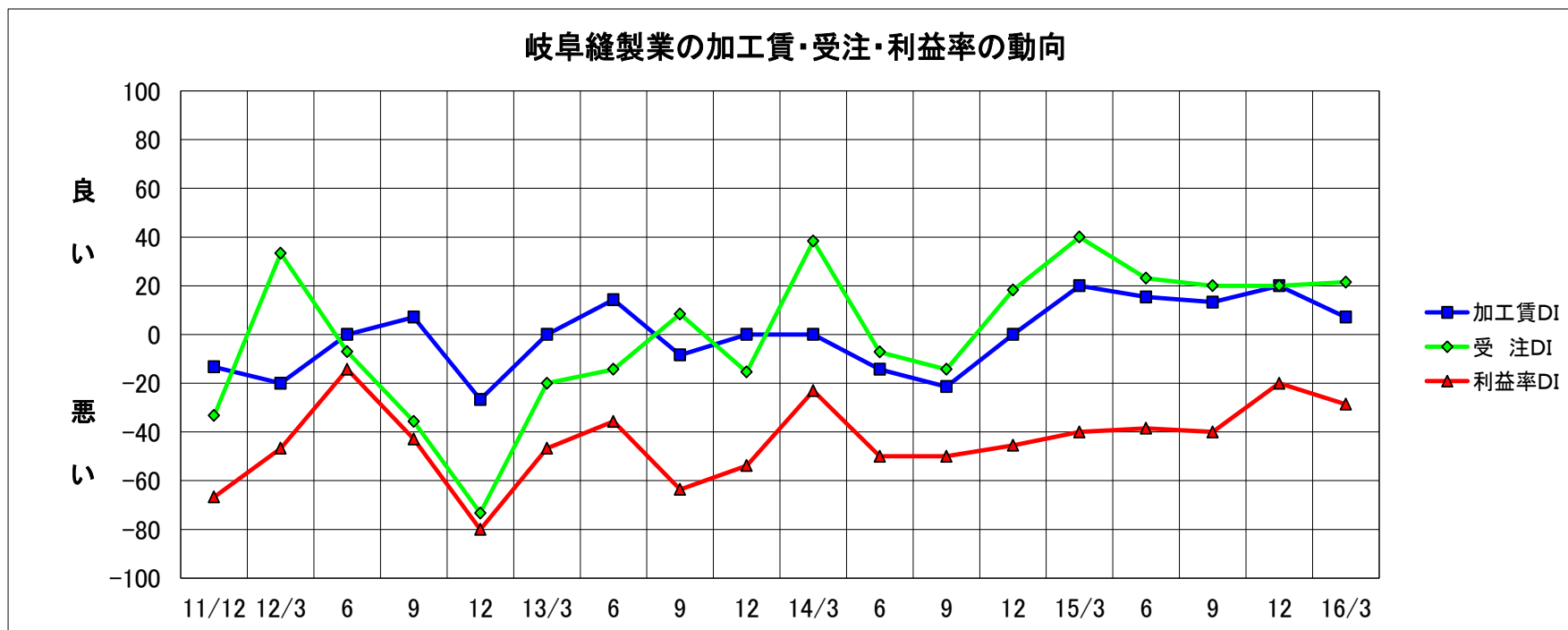
## 岐 阜 縫 製 業 の 動 向

○ 加工賃DI 前期比で	- 12.9 ポイント	前年同期比で	- 12.9 ポイント
○ 受注DI 前期比で	+ 1.5 ポイント	前年同期比で	- 18.5 ポイント
○ 利益率DI 前期比で	- 8.6 ポイント	前年同期比で	+ 11.4 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数15社

年・月	11/12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3
加工賃DI	-13.3	-20.0	0.0	7.1	-26.7	0.0	14.3	-8.4	0.0	0.0	-14.3	-21.4	0.0	20.0	15.4	13.3	20.0	7.1
受注DI	-33.3	33.3	-7.1	-35.7	-73.3	-20.0	-14.3	8.4	-15.4	38.4	-7.2	-14.3	18.2	40.0	23.1	20.0	20.0	21.5
利益率DI	-66.7	-46.7	-14.3	-42.9	-80.0	-46.7	-35.7	-63.6	-53.8	-23.1	-50.0	-50.0	-45.5	-40.0	-38.5	-40.0	-20.0	-28.6



## アパレルD Iの推移

		売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業績総合判断	四半期後の自社業績見通し	海外生産
1997	6	-22.0	-50.0	-25.0	-28.0	-12.0	-42.0	-33.0	-	-38.0	-18.0	26.0
	9	-27.0	-43.0	-32.0	-20.0	-3.0	-45.0	-37.0	-	-37.0	-35.0	18.0
	12	-66.0	-61.0	-41.0	-51.0	-2.0	-58.0	-54.0	-	-59.0	-54.0	25.0
1998	3	-66.0	-60.0	-45.0	-40.0	9.0	-67.0	-55.0	-	-60.0	-57.0	15.0
	6	-63.0	-52.0	-52.0	-53.0	3.0	-75.0	-59.0	-22.0	-67.0	-53.0	15.0
	9	-74.0	-45.0	-48.0	-52.0	16.0	-72.0	-55.0	-38.0	-69.0	-60.0	26.0
	12	-52.6	-22.8	-43.9	-50.9	17.5	-70.2	-42.8	-17.9	-57.9	-50.9	25.0
1999	3	-46.4	-44.6	-39.3	-51.8	26.8	-62.5	-39.3	-28.6	-50.0	-37.5	23.8
	6	-31.6	-31.6	-35.1	-57.9	24.6	-40.4	-28.1	-26.8	-35.1	-17.5	38.1
	9	-45.8	-25.4	-33.9	-46.7	20.4	-37.3	-28.8	-10.2	-27.1	-18.6	45.8
	12	-25.0	-26.8	-25.0	-60.7	26.8	-25.0	-25.0	-3.6	-23.2	-19.6	47.1
2000	3	-45.6	-26.3	-29.8	-59.6	26.3	-42.1	-24.6	-8.8	-40.4	-21.1	52.0
	6	-43.1	-29.3	-31.0	-63.8	34.5	-43.1	-22.4	-3.4	-36.2	-27.6	60.7
	9	-53.7	-24.1	-29.6	-64.8	35.2	-61.1	-22.2	-3.7	-40.7	-38.9	56.0
	12	-58.2	-32.7	-47.3	-78.2	43.6	-65.5	-23.6	-5.5	-50.9	-38.2	46.7
2001	3	-41.1	-35.7	-37.5	-75.0	39.3	-53.6	-28.6	-12.5	-50.0	-48.2	48.1
	6	-50.0	-37.9	-53.4	-77.6	43.1	-60.3	-24.1	-3.4	-53.4	-41.4	66.7
	9	-54.5	-36.4	-49.1	-65.5	34.5	-61.8	-30.9	-16.4	-60.0	-49.1	50.0
	12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-53.1	-28.6	-14.3	-55.1	-53.1	37.5
2002	3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6	-1.9	-42.6	-40.7	39.1
	6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	29.4	-49.0	-25.5	0.0	-37.3	-31.4	42.9
	9	-25.5	-30.9	-29.1	-43.6	21.8	-38.2	-27.3	-10.9	-41.8	-32.7	28.6
	12	-40.7	-40.7	-22.2	-48.1	27.8	-46.3	-31.5	-11.1	-38.9	-46.3	36.4
2003	3	-34.0	-39.6	-34.0	-54.7	18.9	-41.5	-32.1	-17.0	-43.4	-41.5	35.0
	6	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
	9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
	12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
2004	3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
	6	-44.6	-46.4	-37.5	-39.3	12.5	-54.4	-17.9	1.8	-42.9	-26.8	11.5
	9	-33.3	-42.6	-29.6	-37.0	3.7	-44.4	-18.5	7.4	-44.4	-31.5	13.8
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-64.4	-45.6	7.1
2005	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.4
	6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	-5.6	-3.7
	9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7	9.7
	12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
2006	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	-16.0	19.2
	9	-28.8	-36.5	-19.2	-25.0	-19.2	-36.5	-15.4	7.7	-28.8	-23.1	3.7
	12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	-20.8	7.4
2007	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	-29.6	15.4
	6	-26.0	-32.0	-30.0	-36.0	-34.0	-58.0	-12.0	8.0	-56.0	-44.0	14.3
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	-51.0	-21.6	-3.9	-52.9	-41.2	3.8
	12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	-46.8	-10.0
2008	3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	-39.6	-4.0
	6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8
2009	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	-67.3	4.2
	6	-52.8	-32.1	-35.8	-62.3	15.4	-64.2	-28.3	-5.7	-60.9	-54.7	-24.0
	9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
2010	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
	9	-32.7	-27.3	-16.4	-41.8	-9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	-34.5	-7.1
	12	-33.3	-18.5	-17.0	-35.2	-25.9	-35.2	-3.8	7.4	-27.8	-40.7	0.0
2011	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-69.4	4.0
	6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	-35.3	0.0
	9	-31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-46.3	-40.0	4.0
	12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
2012	3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	-14.5	7.1
	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
2013	3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	-23.2	3.6
	6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
	9	-14.6	-27.3	-11.3	-7.4	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25.9	-16.7	20.8
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-50.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
2014	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
	6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
	9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0	5.3
	12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	-39.3	0.0
2015	3	-41.5	-30.2	-26.5	-3.8	-77.4	-66.1	-7.5	5.8	-41.5	-28.9	15.0
	6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49.1	-10.9	5.5	-41.8	-38.1	-10.6
	9	-31.6	-21.1	-15.8	-7.0	-59.6	-49.1	-3.5	12.3	-38.6	-28.1	0.0
	12	-49.2	-24.5	-40.3	-14.0	-54.4	-56.2	-8.8	5.2	-47.3	-42.1	0.0
2016	3	-29.1	-25.5	-25.4	-12.7	-30.9	-40.0	-1.8	16.4	-36.4	-30.9	0.0

# 縫製DIの推移

		加工賃	受注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充足率	自社の業 況総合判 断	四半期後 の自社業 況見通し	海外生産
1997	6	7.0	20.0	20.0	7.0	-40.0		13.0	-13.0	7.0	20.0	50.0
	9	7.0	40.0	13.0	13.0	-47.0		-13.0	0.0	0.0	7.0	50.0
	12	-33.0	0.0	-7.0	-33.0	-60.0		-7.0	-7.0	-13.0	-33.0	0.0
1998	3	-53.0	-20.0	-7.0	-47.0	-73.0		-40.0	-13.0	-40.0	-27.0	0.0
	6	-53.0	-40.0	-47.0	-80.0	-80.0	-60.0	-47.0	-20.0	-60.0	-67.0	-100.0
	9	-47.0	-7.0	0.0	-60.0	-80.0	-67.0	-33.0	-13.0	-47.0	-33.0	0.0
	12	-66.7	-46.7	-46.7	-86.7	-73.3	-28.6	-40.0	-26.7	-73.3	-46.7	100.0
1999	3	-46.7	13.3	-13.3	-40.0	-53.3	-42.9	-26.7	-33.3	-26.7	-7.1	0.0
	6	-53.3	26.7	-33.3	-60.0	-66.7	-53.3	-33.3	0.0	-46.7	-33.3	-100.0
	9	-33.3	6.7	-6.7	-26.7	-40.0	40.0	-6.7	0.0	-20.0	20.0	0.0
	12	-53.3	-26.7	-40.0	-66.7	-73.3	-40.0	-46.7	-20.0	-66.7	-60.0	-50.0
2000	3	-33.3	26.7	0.0	-40.0	-60.0	-26.7	-20.0	-13.3	-13.3	-26.7	50.0
	6	-68.8	-31.3	-43.8	-50.0	-50.0	-43.8	-18.8	-18.8	-37.5	-37.5	なし
	9	-53.8	-30.8	-30.8	-69.2	-76.9	-46.2	-23.1	-7.7	-46.2	-61.5	なし
	12	-61.5	-46.2	-38.5	-76.9	-53.8	-38.5	-46.2	-38.5	-69.2	-53.8	なし
2001	3	-50.0	-16.7	8.3	-58.3	-83.3	-58.3	-41.7	-8.3	-33.3	-41.7	なし
	6	-57.1	21.4	7.1	-64.3	-35.7	-28.6	-28.6	-7.1	-50.0	-42.9	なし
	9	-42.9	0.0	-7.1	-42.9	-57.1	50.0	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	なし
	12	-33.3	-20.0	-20.0	-53.3	-50.0	-26.7	-26.7	-13.3	-33.3	-33.3	なし
2002	3	0.0	46.2	15.4	-7.7	-53.8	-53.8	-7.7	-15.4	0.0	0.0	なし
	6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-14.3	-42.9	-21.4	0.0	0.0	-21.4	-7.1	なし
	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
2003	3	-60.0	-10.0	10.0	-50.0	-50.0	-50.0	-40.0	-30.0	-40.0	-70.0	なし
	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-58.3	41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
2004	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
	6	-57.1	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	-35.7	-7.1	-57.1	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-53.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
2005	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし
	9	-21.4	7.1	-21.4	-50.0	-42.9	28.6	-14.3	-14.3	-28.6	21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
2006	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
2007	3	-7.1	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	-21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
	6	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし
	9	0.0	13.3	-6.7	-26.7	-20.0	33.3	6.7	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
2008	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
	6	33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	20.0	-26.7	-6.7	-53.3	-50.0	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-7.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
2009	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
	6	-33.3	-86.7	-80.0	-86.7	-33.3	-46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	7.1	-7.1	-17.4	-71.4	30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
2010	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
	12	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	なし
2011	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
	6	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
2012	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
	6	0.0	7.1	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
2013	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	-8.4	8.4	8.3	-63.6	-16.7	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
2014	3	0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
	6	-14.3	7.2	-21.5	-50.0	21.4	35.8	-14.3	-42.9	-14.3	2.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
2015	3	20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
	6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし
	12	20.0	20.0	-6.7	-20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし
2016	3	7.1	21.5	-7.2	-28.6	-21.5	-21.4	-14.3	-28.6	-21.4	0.0	なし